

第 6 編

下水道事業

◎全国の公共下水道事業者数

	24年度	23年度	増減
都道府県営	4	4	0
指定都市営	20	19	1
市営	717	717	0
町村営	432	435	△ 3
企業団営	15	16	△ 1
計	1,188	1,191	△ 3

- 1 事業の沿革 P197
- 2 下水道整備計画の概要 P212
- 3 下水道整備の現況 P213
- 4 処理場・ポンプ場施設
の概要 P217
- 5 事業の概要 P234
- 6 下水道の普及促進 P236
- 7 料金制度等 P239
- 8 財務の状況 P244

第6編 下水道事業

1 事業の沿革

(1) 沿革

年 月 日	主 要 事 項
昭和 36. 6. 26	公共下水道事業計画策定
37. 3. 31	公共下水道事業第1期事業計画の認可（建設省） 事業費 10億2千万円、整備面積 336ヘクタール
40. 4. 1	建設部開発第1課内に下水道係を新設
42. 2	浅野終末処理場用地買収完了
〃. 3. 27	公共下水道事業(終末処理場)事業計画変更の認可（厚生省） 事業費 39億2千万円、整備面積 336ヘクタール
43. 3. 28	金沢都市計画下水道事業受益者負担に関する省令規則を制定
〃. 4. 1	建設部下水道課を設置（庶務、建設の2係体制）
〃. 5. 1	第1負担区受益者負担金額を公告
〃. 10. 1	金沢市公共下水道条例を制定
〃. 12. 21	金沢市水洗便所改造資金融資条例を制定
44. 3. 25	金沢市公共下水道事業の設置等に関する条例及び金沢市公共下水道事業について地方公営企業法の規定の一部を適用する条例を制定
〃. 4. 1	浅野終末処理場の供用開始を告示し、下水道課に施設係を設置
〃. 4. 25	簡易処理を開始
45. 4. 1	下水道課に業務、計画の2係を設置
〃. 12. 21	金沢市下水道排水設備工事施工人に関する規則を制定
46. 4. 1	下水道課に排水設備係を設置
47. 4	活性汚泥法による高級処理開始
〃. 4	下水道使用料の徴収を企業局に委託 (市長事務の一部を金沢市公営企業管理者に委任する規則に基づく)
〃. 4. 1	下水道課を下水道業務課と下水道建設課に分離
〃. 8. 4	公共下水道事業第2期事業計画の認可（建設省） 区域拡大 1,196ha（浅野1,196ha） 事業費 189億、整備面積 1,532ヘクタール (第1期 342ha、第2期 1,190ha)
〃. 12. 21	金沢都市計画下水道事業受益者負担に関する条例を制定
48. 2. 21	第2負担区受益者負担金額を公告
〃. 4. 1	下水道部を新設、業務課(庶務、業務、排水設備係) 建設課(建設第1、建設第2、計画係、終末処理場)を設置
49. 4. 1	建設課終末処理場が浅野処理場(管理、処理係)として独立、業務課に収納 整理係を設置

年	月	日	主 要 事 項
昭和	51.	6. 3	公共下水道事業第3期事業計画の認可（建設省） 東力処理区追加 1,336ha 事業費 882億 整備面積 2,868ヘクタール（第1～2期を含む）
	52.	3.11	第3負担区受益者負担金額を公告
	＃.	5. 1	下水道使用料を改定（改定率 91%）
	＃.	9.16	西部処理場起工式
	53.	1.25	公共下水道事業第3期事業変更計画の認可（建設省） 西部処理施設の配置変更
	＃.	4. 1	建設課に建設第3係を設置
	54.	4. 1	建設課計画係が計画第1係、計画第2係に分離
	55.	4. 1	浅野処理場を処理課に改称し管理係、浅野処理場、西部処理場を設置
	＃.	5.16	西部処理場通水式を挙行
	＃.	7. 1	西部処理場処理開始を公示
	56.	6.12	公共下水道事業第4期事業計画の認可（建設省） 区域拡大 1,245ha（浅野 655ha、西部590ha） 事業費 1,407億円 整備面積 4,113ヘクタール （第1～3期を含む）
	＃.	7. 1	下水道使用料を改定（改定率 81%）
	57.	4. 1	下水道使用料を改定（改定率 16.6%）
	58.	4. 1	下水道使用料を改定（改定率 29.8%）
	＃.	12.21	公共下水道事業第4期事業計画の認可（建設省） 浅野処理施設の配置変更
	59.	2. 1	第4負担区受益者負担金額を公告
	60.	6. 1	下水道使用料を改定（改定率 6.7%）
	62.	3.27	公共下水道事業第5期事業計画の認可（建設省） 区域拡大 440ha（浅野440ha） 事業費 1,606億円 整備面積 4,553ヘクタール （第1～4期を含む）
	＃.	6. 1	下水道使用料を改定（改定率 14.69%）
	＃.	12.19	犀川左岸流域下水道事業第1期事業計画の認可（建設省） 事業費 153億円 整備面積 690ヘクタール（金沢市、野々市町）
	63.	2. 3	流域関連公共下水道事業第1期事業計画の認可（県） 犀川左岸処理区追加 574ha 事業費 160億円 整備面積 574ヘクタール
	＃.	2.22	第5負担区受益者負担金額を公告
	＃.	3. 7	公共下水道事業第5期事業変更計画の認可（建設省） 西部処理区を拡大 115ha、臨海処理区の追加 367ha 事業費 1,493億円 整備面積 5,035ヘクタール

年 月 日	主 要 事 項
昭和 63. 4. 1	業務課を庶務課に、処理課を施設管理課に改称
平成 元. 6. 1	下水道使用料を改定（改定率 10.1%）
#. 11. 18	臨海浄化センター起工式
元. 12. 7	公共下水道事業第5期事業変更計画の認可（建設省） 浅野処理区を拡大 13ha 事業費 1,787億円 整備面積 5,048ヘクタール
3. 3. 19	公共下水道事業第5期事業変更計画の認可（建設省） 西部処理場施設、臨海浄化センター施設の追加
#. 4. 1	建設課に計画第3係、臨海下水道建設事務所を設置
#. 7. 1	臨海下水道建設事務所を開設
4. 4. 1	浅野処理場、西部処理場を城北水質管理センター、西部水質管理センターに名称変更 5か所の地域下水道施設の名称を水質管理ステーションに変更
#. 5. 25	公共下水道事業第5期事業変更計画の認可（県） 森本丘陵処理区の追加 65ha 事業費 1,835億円 整備面積 5,113ヘクタール
#. 6. 1	下水道使用料を改定（改定率 6.6%）
#. 9. 6	下水道30周年記念事業開催 （6日）於 城北水質管理センター 下水道探検隊、工事看板コンクール、園芸教室、小学生作品コンクール、下水道コーナー等実施
#. 9. 10	（10日）於 石川県厚生年金会館 下水道施設見学会、講演会「婦人と健康」開催 市婦人会45名参加
5. 4. 1	農村下水道施設の維持管理を開始（農村下水道事業費特別会計） 俵、東原、竹又、三谷、清水谷、別所の6地区
6. 2. 14	公共下水道事業第5期事業変更計画の認可（県） 浅野処理区、西部処理区の雨水排除計画の変更
#. 4. 1	臨海水質管理センターの稼働にむけ職員5名を配置
#. 4. 1	二俣地区農村下水道施設の供用開始
#. 4. 17	城北水質管理センター第1水処理施設上屋の改修完了、 ニュースポーツ広場としてオープン
#. 5. 11	公共下水道事業第6期事業計画の認可（建設省） 区域拡大 1,126ha（浅野17ha、臨海1,109ha） 事業費 3,759億円 整備面積 6,239ヘクタール （第1～5期を含む）
#. 5. 20	犀川左岸流域下水道事業第2期事業計画の認可（建設省） 事業費 273億円 整備面積 1,580ヘクタール （金沢市、野々市町、鶴来町）（第1期を含む）

年 月 日	主 要 事 項
平成 6. 6. 1	下水道使用料を改定（改定率 15.98%）
＃. 7. 19	流域関連公共下水道事業第2期事業計画の認可（県） 区域拡大 404ha
＃. 7. 19	事業費 400億円 整備面積 978ヘクタール
＃. 9. 8	いきいき下水道建設大臣賞受賞
＃. 10. 1	臨海水質管理センター供用開始を告示 整備面積 189ha、処理人口 8,000人、管渠延長 55,477m
＃. 10. 7	臨海水質管理センター通水式を挙行
＃. 11. 1	芝原地区農村下水道施設の供用開始
＃. 12. 1	犀川左岸流域下水道の一部供用開始（金沢市、野々市町）
＃. 12. 1	金沢テクノパーク水質管理ステーション供用開始を告示
＃. 12. 2	金沢テクノパーク水質管理ステーション通水式を挙行
7. 3. 31	第6負担区受益者負担金額を公告
＃. 4. 1	北袋地区農村下水道施設の供用開始
8. 4. 1	下水道使用料を改定（改定率 18.37%） 基本使用料制を導入
＃. 9. 1	戸室新保地区農村下水道施設の供用開始
＃. 11. 12	流域関連公共下水道事業第2期事業計画の認可（県） 区域拡大 70ha 事業費 420億円 整備面積 1,048ヘクタール
＃. 12. 25	特定環境公共下水道事業の認可（県） 湯涌処理区追加 25ha 事業費 12億円 整備面積 25ヘクタール
9. 3. 11	公共下水道事業第6期事業変更計画の認可（建設省） 増補幹線の位置及び管径の変更 汚泥共同処理施設の新設
＃. 5. 8	西部水質管理センター汚泥パイプ輸送施設竣工式
＃. 10. 21	公共下水道事業第6期事業変更計画の認可（建設省） 臨海水質管理センターの水処理施設及び汚泥消化タンクの変更
＃. 12. 24	大浦汚水中継ポンプ場供用開始
10. 4. 1	下水道使用料を改定（改定率 9.62%）
＃. 8. 28	公共下水道事業第7期事業計画の認可（建設省）
(11. 3. 31)	区域拡大 854ha（浅野113ha、西部223ha、臨海517ha、森本1ha）
()は森本	事業費 3,764億円 整備面積 7,093ヘクタール （第1～6期を含む）
11. 3. 31	第7負担区受益者負担金額を公告
12. 4. 1	汚泥共同処理施設の供用開始
＃. 5. 24	公共下水道事業第7期事業変更計画の認可（県） 区域拡大 130ha（臨海130ha）

年	月	日	主 要 事 項
			事業費 3,988億円 整備面積 7,223ヘクタール
平成	12.	8. 1	中山地区農村下水道施設の供用開始
	＃.	10. 1	中戸地区農村下水道施設の供用開始
	13.	4. 1	下水道部は金沢市企業局と統合（地方公営企業法の全部適用）
	＃.	4. 1	湯涌水質管理ステーションの供用開始
	＃.	5. 30	浅野暫定ポンプ場（増補幹線）一部供用開始
	＃.	6. 13	臨海水質管理センター ISO14001認証取得
	＃.	9. 9	戸板雨水ポンプ場供用開始
	＃.	9. 9	高畠雨水ポンプ場供用開始
	＃.	11. 13	流域関連公共下水道事業第2期事業計画の認可（県）
			区域拡大 139ha
			事業費 542億円 整備面積 1,187ヘクタール
	＃.	12. 17	木越汚水中継ポンプ場供用開始
	14.	12. 5	公共下水道事業第7期事業変更計画の認可（県）
			区域拡大 221ha（浅野129ha、臨海92ha）
			事業費 4,034億円 整備面積 7,444ヘクタール
	16.	1. 19	流域関連公共下水道事業第2期事業計画の認可（県）
			区域拡大 17ha
			事業費 422億円 整備面積 1,204ヘクタール
	＃.	4. 1	湊雨水ポンプ場供用開始
	＃.	4. 1	古府雨水ポンプ場供用開始
	＃.	4. 1	保古雨水ポンプ場供用開始
	＃.	11. 5	公共下水道事業第7期事業変更計画の認可（県）
			区域拡大 136ha（浅野3ha、臨海133ha）
			事業費 4,189億円 整備面積 7,580ヘクタール
	17.	5. 18	臨海水質管理センターから港エネルギーセンターへ精製消化ガスの供給を開始
	18.	3. 3	流域関連公共下水道事業第2期事業計画の認可（県）
			事業期間の延伸
			事業費 492億円 整備面積 1,204ヘクタール
			特定環境公共下水道事業の認可（県）
			事業期間の延伸
			事業費 14億円 整備面積 25ヘクタール
	＃.	3. 22	公共下水道事業第7期事業変更計画の認可（県）
	(18. 3. 3)		合流式下水道の改善施設の追加
	()は森本		計画放流水質の設定
			森本丘陵処理区 事業期間の延伸
			事業費 4,157億円 整備面積 7,580ヘクタール
	＃.	6. 3	浅野雨水ポンプ場供用開始

年	月	日	主	要	事	項
平成	19.	3. 30	公共下水道事業第7期事業変更計画の認可（県）	区域拡大	24ha（臨海24ha）	事業費 4,167億円 整備面積 7,604ヘクタール
	20.	3. 12	公共下水道事業第7期事業変更計画の認可（県）	区域拡大	23ha（臨海23ha）	事業費 4,186億円 整備面積 7,627ヘクタール
	21.	4. 1	下水道使用料を改定（改定率 8.28%）			
	22.	3. 24	公共下水道事業第7期事業変更計画の認可（県）	事業期間の延伸		
				区域拡大	13ha（浅野1ha、西部8ha、臨海4ha）	
				合流式下水道の改善施設の追加		
				森本丘陵処理区 事業期間の延伸		
				事業費	4,345億円 整備面積 7,640ヘクタール	
			流域関連公共下水道事業第2期事業計画の認可（県）	事業期間の延伸		
				事業費	481億円 整備面積 1,204ヘクタール	
			特定環境公共下水道事業の認可（県）	事業期間の延伸		
				事業費	13億円 整備面積 25ヘクタール	
	23.	6. 12	臨海水質管理センター ISO14001認証返上			
	24.	3. 30	公共下水道事業第7期事業変更計画の認可（県）	区域拡大	59ha（浅野29ha、臨海30ha）	事業費 4,392億円 整備面積 7,699ヘクタール
				合流式下水道の改善施設の変更		
			流域関連公共下水道事業第2期事業計画の認可（県）	区域拡大	51ha	事業費 481億円 整備面積 1,255ヘクタール
	26.	3. 14	公共下水道事業第7期事業変更計画の協議（県）	区域拡大	74ha（浅野4ha、臨海70ha）	
				処理施設規模の縮小		
				鞍月小学校貯留施設の追加		
				事業期間の延伸		
				事業費	4,424億円 整備面積 7,707ヘクタール	

(2) 都市計画決定・認可等の経緯

	区分	年月日	内容					備考
			処理方式	区域面積 ha	人口 人	処理能力 m ³ /日最大	特記事項	
第1回 (第1期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和37年 5月28日 昭和37年 5月28日 昭和37年 3月31日	合流式	336ha 336ha 336ha	74,500人	—	家庭汚水量 350L/日最大 地下水量 50L/日最大 工場排水量 20,945m ³ /日 区域 336ha	
第2回	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和42年 9月 8日 昭和42年 9月 8日 昭和42年 3月27日	合流式	336ha 336ha 336ha	74,500人	41,700	終末処理場施設の新設 (浅野処理場) 工場排水量 13,000m ³ /日	目標年次 昭和55年3月
第3回 (第2期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和47年 3月31日 昭和47年11月28日 昭和47年 8月 4日	分流式 一部合流式	1,532ha 分流1,128 合流 404	120,000人	126,000	区域拡大 汚水1,196ha 1期事業342haに変更 2期事業1,190haに追加 雨水 707ha	八幡、東山、金腐 の都市下水路を 切替 目標年次 平成2年3月
第4回 (第3期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和51年 5月 1日 昭和51年 7月20日 昭和51年 6月 3日	分流式 一部合流式	3,165ha 2,868ha 2,868ha	214,000人 214,000人	258,000 258,000	東力処理区を追加 1,336ha 東力処理場を新設 132,000m ³ /日 雨水計画見直し (全域に雨水計画策定)	横山町、鞍月排水路 の都市下水路を 切替 目標年次 平成7年3月
第5回	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和53年 2月21日 昭和53年 4月21日 昭和53年 1月25日	分流式 一部合流式	3,165ha 2,868ha 2,868ha	214,000人 214,000人	258,000 258,000	一部名称の変更 西部処理場の地形変更による配置計画 の変更	目標年次 平成7年3月
第6回 (第4期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和56年 6月11日 昭和56年12月15日 昭和56年 6月12日	分流式 一部合流式	4,323ha 4,113ha 4,113ha	268,400人 268,400人	372,000 372,000	区域拡大 1,245ha 浅野処理区 655ha 西部処理区 590ha 処理場114,000m ³ /日(浅野65,000m ³ /日 西部49,000m ³ /日)の追加	目標年次 平成3年3月

	区分	年月日	内容					備考
			処理方式	区域面積 ha	人口 人	処理能力 m ³ /日最大	特記事項	
第7回	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和59年 1月11日	分 流 式	4,323ha	268,400人	372,000	浅野処理場 用地の変更、主要施設の配置変更、 主要幹線管渠ルートの変更	目標年次 平成3年3月
		昭和59年 3月 6日	一部合流式	4,113ha	268,400人	372,000		
		昭和58年12月21日						
第8回 (第5期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和62年 4月10日	分 流 式	4,766ha	297,900人	266,000	浅野処理区区域拡大 440ha 計画諸元値の変更 家庭汚水量 310L/日 地下水量 110L/日 営業排水 130L/日	駅西第2、光が丘、 駅西の都市下水路 を切替 目標年次 平成7年3月
		昭和62年 8月 7日	一部合流式	4,553ha	297,900人	266,000		
		昭和62年 3月27日						
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	昭和62年10月27日	分 流 式	1,984ha (1,014)	36,400人 (29,600)	27,500 (27,500)	新規決定・認可 ()は金沢市分	目標年次 平成7年3月
		昭和62年11月30日		690ha (574)	36,400人 (29,600)	27,500 (27,500)		
		昭和62年12月19日		690ha (574)				
第9回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 流域関連公共	昭和62年10月27日	分 流 式	7,900ha	353,000人	279,500	西部処理区区域拡大 115ha 臨海処理区新規認可 367ha 犀川左岸処理区新規認可 574ha 西部処理区第10分区分を犀川左岸処理 区へ移行	目標年次 平成7年3月 平成7年3月
		昭和63年 2月16日	一部合流式	5,609ha	323,400	279,500		
		昭和63年 2月 3日		5,035	29,600	(27,500)		
		昭和63年 3月 7日		574	353,000人	279,500		
		昭和63年 2月 3日		5,609ha	323,400	279,500		
				5,035	29,600	(27,500)		
第10回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 下水道法事業認可 公共下水道	平成元年11月 1日	分 流 式	7,913ha	353,000人	279,500	浅野処理区区域拡大 13ha (沖町・北部運動公園) 臨海浄化センターへ名称変更 臨海浄化センター汚泥処理方式及び 配置の変更	目標年次 平成7年3月
		平成2年 1月19日	一部合流式	5,622ha	323,400	279,500		
		平成元年12月 7日		5,048	353,000人	279,500		
第11回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 下水道法事業認可 公共下水道	平成2年11月 1日	分 流 式	7,913ha	353,000人	279,500	無量寺汚水中継ポンプ場の廃止 栗崎汚水中継ポンプ場の位置変更 ポンプ場の変更に伴う幹線管渠の変更 臨海浄化センター場内ポンプ場の設置	目標年次 平成7年3月
		平成3年 5月17日	一部合流式	5,622ha	323,400	279,500		
		平成3年 3月19日		5,048	353,000人	279,500		

	区 分	年 月 日	内 容				備 考	
			処理方式	区域面積 ha	人 口 人	処理能力 m ³ /日最大		特 記 事 項
第 12 回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 公共下水道(フロック) 下水道法事業認可 公共下水道 公共下水道(フロック)	平成 4 年 3 月 11 日	分 流 式	8,018ha	353,320人	282,500	西部水質管理センター汚泥処分方法の 変更及び地形変更 森本丘陵処理区の追加 65ha 目標年次 平成7年3月 平成11年3月	
		平成 4 年 5 月 19 日		5,687ha	323,400	279,500		
		平成 4 年 6 月 23 日		5,048 65	320	3,000		
		平成 4 年 3 月 17 日	一 部 合 流 式	5,687ha	353,320人	282,500		
		平成 4 年 5 月 25 日		5,048 65	323,400 320	279,500 3,000		
第 13 回	都市計画決定	平成 4 年 4 月 1 日	分 流 式 一 部 合 流 式	8,060ha		都市計画決定の変更のみ 臨海処理区		
第 14 回	下水道法事業認可 公共下水道	平成 6 年 2 月 14 日	分 流 式 一 部 合 流 式	5,687ha 5,048	353,320人 323,400	282,500 279,500	軽微な変更 (知事認可)	
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定	平成 6 年 1 月 18 日		2,243ha (1,080)			区域拡大 836ha (404ha) 目標年次 平成14年3月	
		平成 6 年 5 月 20 日	分 流 式	1,580ha (978)	76,400人 (44,700)	55,000 (37,400)		
		平成 6 年 5 月 20 日		1,580ha (978)	76,400人 (44,700)	55,000 (37,400)		
								()は金沢市分
第 15 回 (第6期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成 6 年 2 月 1 日	分 流 式	8,441ha	391,320人	323,000	区域拡大 1,530ha 浅野処理区 17ha 臨海処理区 1,109ha 犀川左岸処理区 404ha 目標年次 平成14年3月 平成14年3月	
		平成 6 年 6 月 17 日		7,217ha	346,300	320,000		
		平成 6 年 8 月 12 日	一 部 合 流 式	6,174 978	44,700	(37,400)		
		平成 6 年 5 月 11 日		7,217ha	391,320人	323,000		
		平成 6 年 7 月 19 日		6,174 978	346,300 44,700	320,000 (37,400)		
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	平成 8 年 2 月 1 日	分 流 式	2,313ha (1,150)	78,000人 (46,300)	55,000 (38,600)	区域拡大 70ha (70ha) 目標年次 平成14年3月	
		平成 8 年 10 月 7 日		1,650ha (1,048)	78,000人 (46,300)	55,000 (38,600)		
		平成 8 年 10 月 7 日		1,650ha (1,048)	78,000人 (46,300)	55,000 (38,600)		

	区分	年月日	内容				備考	
			処理方式	区域面積 ha	人口 人	処理能力 m ³ /日最大		特記事項
第16回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道(フレックス) 公共下水道 流域関連公共	平成8年5月21日	分 流 式	8,511ha	392,920人	323,000	区域拡大 安原中央地区 59ha 安原工業団地 11ha 増補幹線の位置及び管径の変更 汚泥共同処理施設の新設 幹線の追加(フレックス)	目標年次 平成11年3月 平成14年3月 平成14年3月
		平成9年6月3日		7,287ha	346,300	320,000		
		平成9年1月21日	一部合流式	6,174	46,300	(38,600)		
		平成8年7月30日		7,287ha	392,920人	323,000		
		平成9年3月11日		65	320	3,000		
平成8年11月12日		6,174	346,300	320,000	(38,600)			
第17回	都市計画決定 都市計画法事業認可 特定環境公共 下水道法事業認可 特定環境公共	平成8年12月2日	分 流 式	8,536ha	394,750人	324,200	湯涌処理区の追加 25ha	目標年次 平成13年3月
		平成9年3月11日	一部合流式	7,312ha	1,830	1,200		
		平成8年12月25日		7,312ha	394,750人	324,200		
第18回	下水道法事業認可 公共下水道	平成9年10月21日	分 流 式 一部合流式	7,312ha 6,174	394,750人 346,300	316,200 312,000	臨海水質管理センターの水処理施設 および汚泥消化タンクの変更	目標年次 平成14年3月
第19回 (第7期事業)	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 公共下水道(フレックス) 下水道法事業認可 公共下水道 公共下水道(フレックス)	平成10年7月21日	分 流 式	8,923ha	411,610人	316,200	区域拡大 854ha 浅野処理区 113ha 西部処理区 223ha 臨海処理区 517ha 森本丘陵処理区 1ha	目標年次 平成18年3月 平成18年3月
		平成10年9月7日		8,166ha	363,000	312,000		
		平成11年4月13日	一部合流式	7,027	480	3,000		
		平成10年8月28日		8,166ha	411,610人	316,200		
		平成11年3月31日		7,027	363,000	312,000		
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	平成9年7月25日	分 流 式	2,313ha (1,150)	79,000人 (46,300)	55,000 (38,600)	区域拡大 30ha (0ha) ()は金沢市分	目標年次 平成14年3月
		平成11年3月31日		1,680ha (1,048)	79,000人 (46,300)	55,000 (38,600)		
		平成11年3月27日		1,680ha (1,048)	79,000人 (46,300)	55,000 (38,600)		

	区分	年月日	内容					備考
			処理方式	区域面積 ha	人口 人	処理能力 m ³ /日最大	特記事項	
第20回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成12年 2月14日 平成12年 6月 9日 平成12年 6月 9日 平成12年 5月24日 平成12年 5月24日	分 流 式 一 部 合 流 式	8,923ha	417,610人	327,700	区域拡大 130ha 臨海処理区 130ha 黒田、保古、湊雨水ポンプ場の設置 (浅野第4汚水ポンプ場の設置) 八田・乙丸第2汚水ポンプ場の廃止	目標年次 平成19年3月 平成14年3月
				8,296ha	369,000	323,500		
				7,157	46,300	(38,600)		
				1,048	417,610人	327,700		
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成12年 8月 平成12年10月20日 平成12年10月20日	分 流 式	2,313ha	86,300人	55,000	区域拡大 138ha (0ha) ()は金沢市分	目標年次 平成14年3月
				(1,150)	(46,300)	(38,600)		
				1,818ha	86,300人	55,000		
				(1,048)	(46,300)	(38,600)		
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成13年 6月22日 平成13年10月24日 平成13年10月24日	分 流 式	(1,218)	104,200人	68,800	区域拡大 388ha (139ha) ()は金沢市分	目標年次 平成18年3月
				2,206ha	(52,700)	(38,300)		
				(1,187)	104,200人	68,800		
				2,206ha	(52,700)	(38,300)		
第21回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成14年 8月21日 平成14年12月 9日 平成13年11月13日 平成14年12月 5日 平成13年11月13日	分 流 式 一 部 合 流 式	9,200ha	438,810人	327,700	区域拡大 360ha 浅野処理区 129ha 臨海処理区 92ha 犀川左岸処理区 139ha	目標年次 平成19年3月 平成18年3月
				8,656ha	383,800	323,500		
				7,378	52,700	(38,600)		
				1,187	438,810人	327,700		
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成15年 2月21日 平成15年11月17日	分 流 式	(1,235)	102,500人	68,800	区域拡大 36ha (福増・中屋地区 17ha) ()は金沢市分	目標年次 平成18年3月
				2,242ha	(50,600)	(36,600)		
				(1,204)				

内容																																	
	区分	年月日	処理方式	区域面積 ha	人口 人	処理能力 m ³ /日最大	特記事項	項目	備考																								
										処理方式																							
第 22 回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成16年 4月 1日 平成16年11月 5日 平成16年 1月 29日 平成16年11月 5日 平成16年 1月 19日	分 流 式 一 部 合 流 式	9,289ha 8,809ha 7,514 1,204 8,809ha 7,514 1,204	440,210人 387,300 50,600 440,210人 387,300 50,600	327,700 323,500 (36,600) 327,700 323,500 (36,600)	区域拡大 153ha 浅野処理区 3ha 臨海処理区 133ha 犀川左岸処理区 17ha		目標年次 平成23年3月 平成18年3月																								
										(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	平成15年 2月 21日 平成17年 1月 6日 平成16年12月 20日	分 流 式	(1,235) 2,530ha (1,204) 2,530ha (1,204)	114,300人 (51,000) 114,300人 (51,000)	68,800 (34,800) 68,800 (34,800)	区域拡大 288ha (0ha) ()は金沢市分	目標年次 平成23年3月																
																		都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 特定環境公共 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 特定環境公共 流域関連公共	平成17年 6月 21日 平成18年 3月 22日 平成18年 3月 3日 平成18年 3月 3日 平成18年 3月 3日 平成18年 3月 22日 平成18年 3月 3日 平成18年 3月 3日 平成18年 3月 3日	分 流 式 一 部 合 流 式	9,289ha 8,809ha 7,514 66 25 1,204 8,809ha 7,514 66 25 1,204	440,610人 387,300 480 1,830 51,000 440,610人 387,300 480 1,830 51,000	327,700 323,500 3,000 1200 (34,800) 327,700 323,500 3,000 1200 (34,800)	計画放流水質の設定 合流式下水道の改善施設の追加 柳瀬1号雨水幹線の追加	目標年次 平成23年3月 平成23年3月 平成23年3月 平成23年3月								
																										都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 下水道法事業認可	平成19年 2月 13日 平成19年 3月 30日 平成19年 3月 30日	分 流 式 一 部 合 流 式	9,313ha 8,833ha 7,538 8,833ha 7,538	442,610人 389,300 442,610人 389,300	327,700 323,500 327,700 323,500	区域拡大 24ha 臨海処理区 24ha	目標年次 平成23年3月

	区 分	年 月 日	内 容					備 考
			処理方式	区域面積 ha	人 口 人	処理能力 m ³ /日最大	特 記 事 項	
第 25 回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 下水道法事業認可 公共下水道	平成19年12月14日		9,337ha	443,810人	327,700	区域拡大 23ha 臨海処理区 23ha	目標年次 平成23年3月
		平成20年 3月18日	分 流 式	8,856ha 7,561	390,500 443,810人	323,500 327,700		
		平成20年 3月12日	一部合流式	8,856ha 7,561	390,500	323,500		
(流域下水道) 犀川左岸 流域下水道	都市計画決定 都市計画法事業認可 下水道法事業認可	平成15年 2月21日	分 流 式	(1,235)	116,200人	68,800	区域拡大 97ha (0ha) ()は金沢市分	目標年次 平成28年3月
		平成21年 7月 1日		2,627ha (1,204)	(51,400)	(33,200)		
		平成21年 6月 4日		2,627ha (1,204)	116,200人 (51,400)	68,800 (33,200)		
第 26 回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 公共下水道(フレッグス) 特定環境公共 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 公共下水道(フレッグス) 特定環境公共 流域関連公共	平成21年12月28日	分 流 式	9,343ha	423,640人	327,700	区域拡大 13ha 浅野処理区 1ha 西部処理区 8ha 臨海処理区 4ha 合流式下水道の改善施設の追加 神宮寺2号雨水幹線の追加	目標年次 平成28年3月 平成28年3月 平成28年3月 平成28年3月
		平成22年 4月16日		8,869ha 7,574	370,700 400	323,500 3,000		
		平成22年 4月16日	一部合流式	8,869ha 7,574	423,640人 370,700	327,700 323,500		
第 27 回	都市計画決定 都市計画法事業認可 公共下水道 流域関連公共 下水道法事業認可 公共下水道 流域関連公共	平成24年 3月30日	分 流 式	9,343ha	426,340人	327,700	区域拡大 110ha 浅野処理区 29ha 臨海処理区 30ha 犀川左岸処理区 51ha 合流式下水道の改善施設の變更 未排水区雨水幹線の追加	目標年次 平成28年3月 平成28年3月
		平成24年 4月27日		8,979ha 7,633	372,600 52,200	323,500 (33,200)		
		平成24年 3月30日	一部合流式	8,979ha 7,633	426,340人 372,600	327,700 323,500		

第 28 回	区 分	年 月 日	内 容				特 記 事 項	備 考
			処理方式	区域面積 ha	人 口 人	処理能力 m ³ /日最大		
第 28 回	都市計画法事業認可 公共下水道 下水道法事業計画変更 公共下水道	平成26年 5月16日 平成26年 3月14日	分 流 式 一部合流式	8,987ha	430,040人	268,000	区域拡大 74ha 浅野処理区 4ha 臨海処理区 70ha 処理施設規模の縮小 鞍月小学校貯留施設の追加	目標年次 平成31年3月
				7,707	376,700	266,800		
				8,987ha	430,040人	268,000		
				7,707	376,700	266,800		

2 下水道整備計画の概要

区分	処理区名	全体計画(目標年次平成37年度)					事業計画(目標年次平成30年度)					備考
		処理人口	処理面積	処理場	ポンプ場		処理人口	処理面積	処理場	ポンプ場		
					汚水	雨水				汚水	雨水	
単 独 公 共	浅野処理区	157,000	3,223	1	7	1	152,700	2,936	1	6	1	
"	西部処理区	125,000	2,301	1	1	1	130,300	2,272	1	1	1	
"	臨海処理区	94,000	2,805	1	4	1	93,700	2,499	1	3	1	
	森本丘陵 処理区						(400)	(66)	(1)	—	—	平成26年度 まで
小 計		376,000	8,329	3	12	3	376,700	7,707	(1) 3	10	3	
流域関連 公 共	犀川左岸 処理区	57,000	1,447	—	—	2	52,200	1,255	—	—	2	
単 独 特 環	湯涌処理区	1,140	41	1	—	—	1,140	25	1	—	—	
合計		434,140	9,817	4	12	5	430,040	8,987	(1) 4	10	5	

注:森本丘陵処理区はフレックスプランによる整備で、処理場は中間的施設である。

金沢市の公共下水道事業計画は、昭和37年に旧市街地を中心とする2,364ヘクタールの全体計画を策定しました。

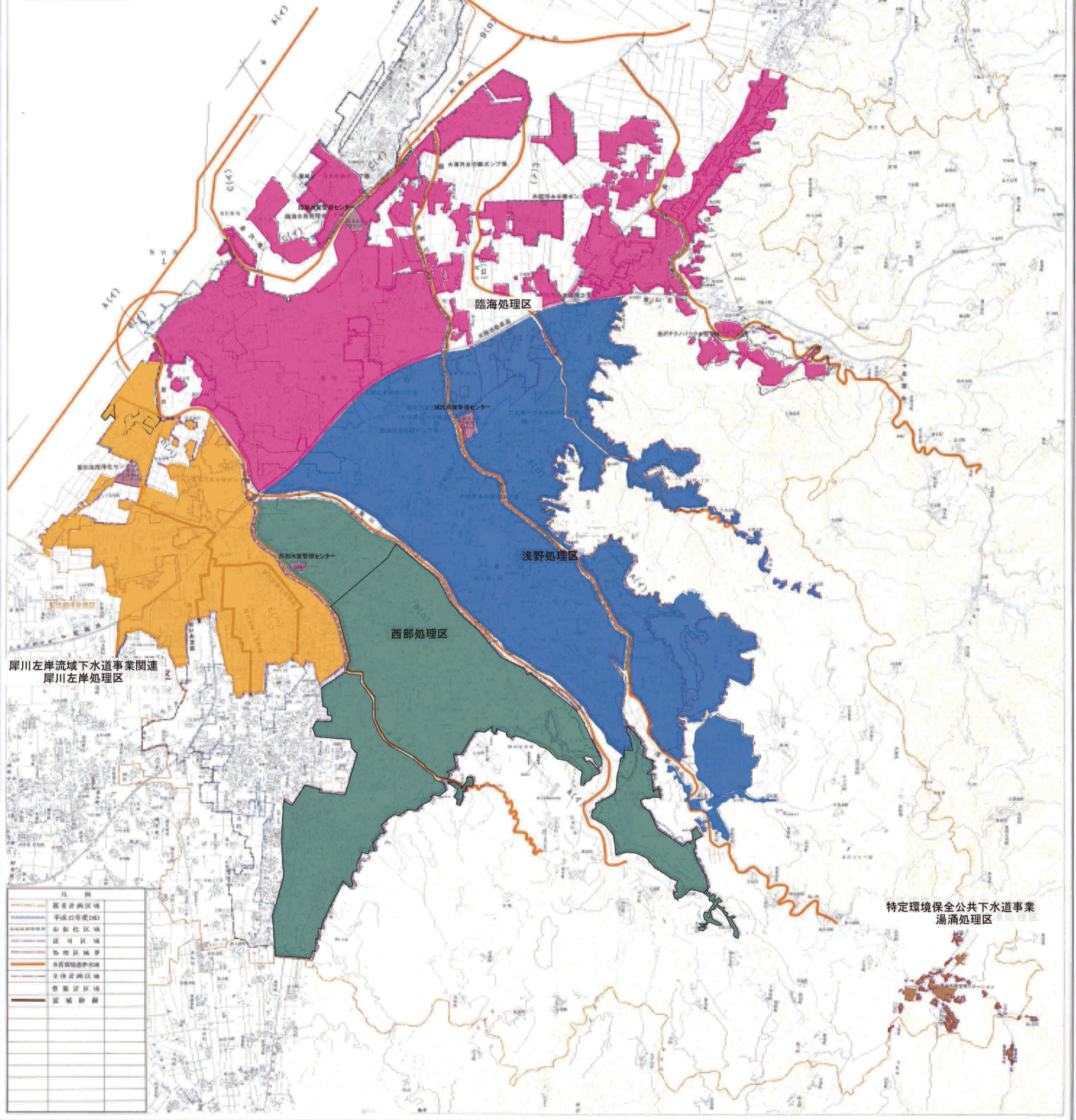
その後、都市計画決定による市街化区域の拡大に伴い、順次、全体計画を拡大し、平成14年12月には、浅野、西部、臨海、犀川左岸、湯涌の5処理区で9,817ヘクタールとしています。

排除方式	合流式	404	ヘクタール
	分流式	9,413	ヘクタール
終末処理場	城北水質管理センター	高級処理	9系列
		犀川以北の地区の汚水を処理	
	西部水質管理センター	高級処理	5系列
		犀川以南の地区の汚水を処理	
	臨海水質管理センター	高級処理	7系列
	犀川以北及び北陸自動車道より日本海までの地区の汚水を処理		
	湯涌水質管理ステーション	高級処理	3系列
		湯涌地区の汚水を処理	

金沢市公共・特環・流域下水道全体計画図



処 理 区 名	全体計画面積(ha)
浅野処理区	3,223
西部処理区	2,301
臨海処理区	2,805
犀川左岸処理区	1,447
特環湯涌処理区	41
計	9,817



凡 例	
	国省道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区
	市道線区

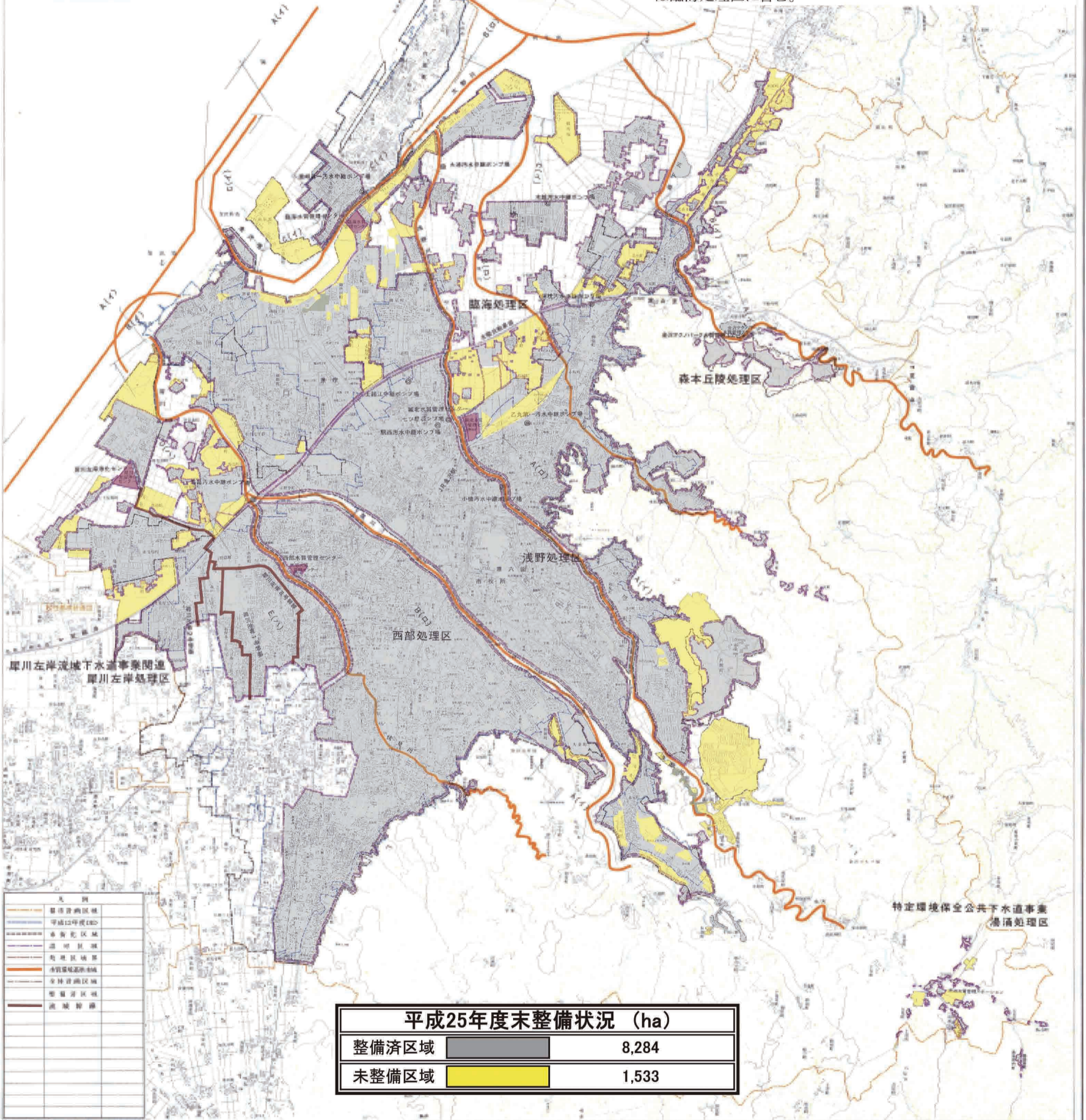
特定環境保全公共下水道事業
湯涌処理区

金沢市公共・特環下水道整備状況図



事業認可面積	
処理区名	認可面積(ha)
浅野処理区	2,936
西部処理区	2,272
臨海処理区	2,499
犀川左岸処理区	1,255
(森本丘陵処理区)	(66)
特環湯涌処理区	25
計	8,987

注：森本丘陵処理区はフレックスプランによる整備であり、()内数字は臨海処理区に含む。



平成25年度末整備状況 (ha)	
整備済区域	8,284
未整備区域	1,533

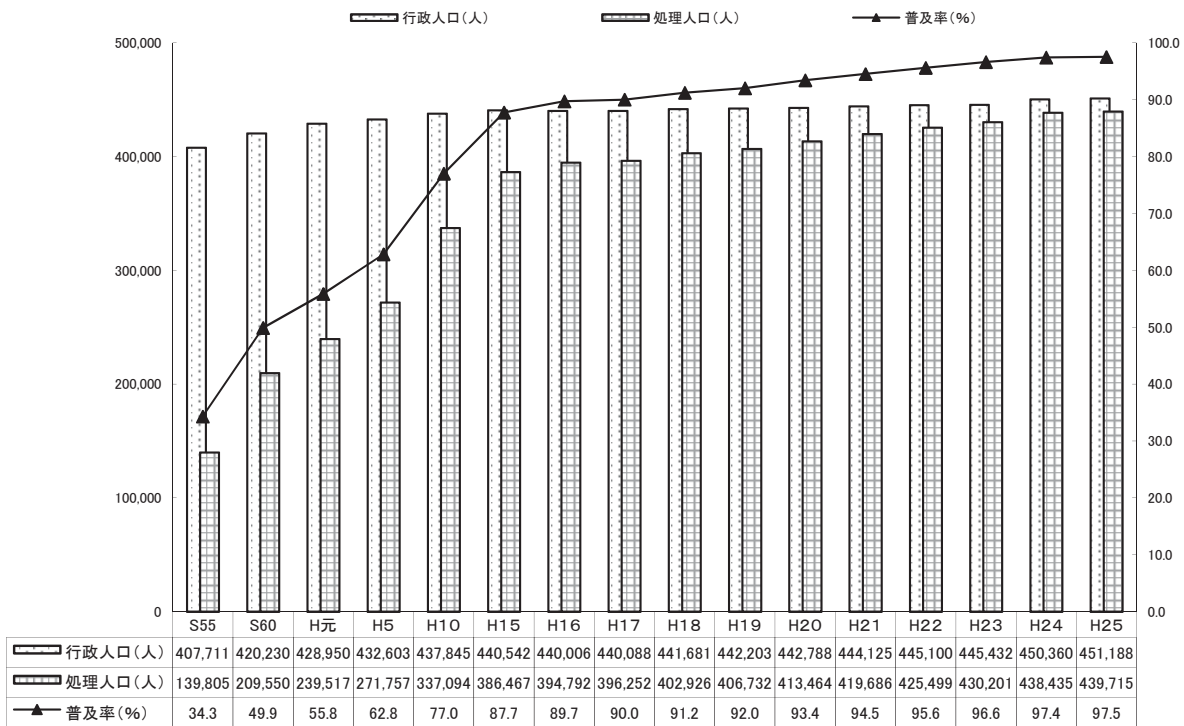
3 下水道整備の現況

(1) 整備概要

区分	処理区名	事業計画					25年度末整備状況					備考
		処理人口	処理面積	処理場	ポンプ場		処理人口	整備面積	処理場	ポンプ場		
					汚水	雨水				汚水	雨水	
単 独 公 共	浅野処理区	人 152,700	ha 2,936	箇所 1	箇所 6	箇所 1	人 151,996	ha 2,782	箇所 1	箇所 6	箇所 1	昭和44年4月 供用開始
"	西部処理区	130,300	2,272	1	1	1	138,525	2,233	1	1	1	昭和55年7月 供用開始
"	臨海処理区	93,700	2,499	1	3	1	94,082	2,111	1	3	1	平成6年10月 供用開始
"	森本丘陵 処理区	(400)	(66)	(1)	-	-	(404)	(47)	(1)	-	-	平成6年12月 供用開始
小計		376,700	7,707	(1) 3	10	3	384,603	7,126	(1) 3	10	3	
流域関連 公 共	犀川左岸 処理区	52,200	1,255	-	-	2	54,552	1,136	-	-	2	平成6年12月 供用開始
単 独 特 環	湯涌 処理区	1,140	25	1	-	-	560	22	1	-	-	平成13年4月 供用開始
合計		430,040	8,987	(1) 4	10	5	439,715	8,284	(1) 4	10	5	

注: 森本丘陵処理区の人口、面積は臨海処理区の内数

(2) 普及率の推移



(3) 面整備の現況

処理区	処理分区	事業計画			25年度末整備状況		
		処理面積 ha	計画人口 人	管渠延長 m	整備面積 ha	処理人口 人	管渠延長 m
浅野処理区	城東第1	27	2,500	817,810	27	151,996	774,875
	城西	192	14,200		192		
	長田	123	7,300		123		
	城東第2	315	20,900		315		
	上諸江	80	4,800		80		
	田上	457	12,700		391		
	浅野第1	62	5,900		62		
	浅野第2	343	15,100		299		
	城南	436	28,800		437		
	駅西	406	19,100		398		
	柳橋	362	18,200		374		
	高柳	100	2,100		78		
	金川	33	1,100		6		
	小計	2,936	152,700		2,782		
西部処理区	第1	493	29,200	589,700	493	138,525	579,572
	第2	220	15,200		219		
	第3	154	11,800		156		
	第4	113	7,500		113		
	第6	271	13,900		262		
	第7	143	6,100		142		
	第8	99	4,100		99		
	第9	226	11,900		228		
	額	363	22,200		363		
	未	190	8,400		158		
小計	2,272	130,300	2,233				
臨海処理区	第1	127	8,480	680,580	118	94,082	569,604
	第2	228	10,700		228		
	第3	263	690		136		
	第4	463	21,790		463		
	第5	174	6,100		156		
	第6	456	15,190		403		
	第7	80	3,690		73		
	第8	137	6,290		97		
	第9	202	8,200		134		
	第10	122	3,590		92		
	第11	181	8,590		164		
	第12	66	390		47		
	小計	2,499	93,700		2,111		
犀川左岸処理区	八日市南	46	13,600	315,980	46	54,552	288,029
	八日市北	39			39		
	新保本南	27			22		
	新保本北	59			62		
	松島	26			30		
	神野	11			11		
	古府東	15			15		
	古府北	42			40		
	豊穂	96			77		
	下安原南	181			147		
	下安原北	11	11				
	専光寺	300	229				
	押野	30	31				
	米泉	82	85				
	保古	67	67				
	黒田	81	80				
	上荒屋	91	118				
	森戸西	4	4				
	矢木南	7	5				
	矢木北	29	6				
森戸東	11	11					
小計	1,255	52,200	1,136				
(森本丘陵処理区)	(66)	(390)	(7,790)	(47)	(404)	(7,386)	
湯涌処理区	25	1,140	14,000	22	560	12,050	
合	8,987	430,040	2,418,070	8,284	439,715	2,224,130	

注1 森本丘陵処理区はフレックスプランによる整備であり()内数字は臨海処理区第12分区に含まれる。

注2 個々の分区について小数点以下を四捨五入した数値を記入するため、端数の関係で計が一致しない場合がある。

(4) ポンプ場施設の現況

名 称	処理区	敷地面積 m ²	区分	事 業 計 画		25 年 度 末 整 備 状 況	
				施設能力 m ³ /分	ポンプ施設	施設能力 m ³ /分	ポンプ施設
七ツ屋 ポンプ場	浅野	1,579.22	雨水	610.00	140m ³ /分×2台 330m ³ /分×1台	610.00	140m ³ /分×2台 330m ³ /分×1台
			汚水	154.00	35m ³ /分×3台(1) 42m ³ /分×2台	154.00	35m ³ /分×3台(1) 42m ³ /分×2台
駅西汚水中継 ポンプ場	浅野	146.98	汚水	5.80	2.9m ³ /分×3台(1)	5.80	2.9m ³ /分×3台(1)
小橋汚水中継 ポンプ場	浅野	98.85	汚水	20.00	10.0m ³ /分×3台(1)	20.00	10.0m ³ /分×3台(1)
乙丸第一汚水 中継ポンプ場	浅野	852.85	汚水	8.80	4.4m ³ /分×3台(1)	8.80	4.4m ³ /分×3台(1)
上諸江汚水 中継ポンプ場	浅野	2,397.00	汚水	15.30	15.3m ³ /分×2台(1)	15.30	15.3m ³ /分×2台(1)
横枕汚水 中継ポンプ場	浅野	1,222.63	汚水	10.40	5.2m ³ /分×2台 6.8m ³ /分×1台(1)	10.40	5.2m ³ /分×2台 6.8m ³ /分×1台(1)
高島汚水中継 ポンプ場	西部	526.00	汚水	7.00	7.0m ³ /分×2台(1)	7.00	7.0m ³ /分×2台(1)
栗崎第一汚水 中継ポンプ場	臨海	507.11	汚水	5.20	2.6m ³ /分×3台(1)	5.20	2.6m ³ /分×3台(1)
大浦汚水 中継ポンプ場	臨海	1,987.67	汚水	18.20	5.4m ³ /分×2台 7.4m ³ /分×1台 9.5m ³ /分×1台(1)	10.80	5.4m ³ /分×2台 9.5m ³ /分×1台(1)
木越汚水 中継ポンプ場	臨海	1,945.38	汚水	13.40	5.6m ³ /分×1台 7.8m ³ /分×2台(1)	7.80	7.8m ³ /分×2台(1)
戸板雨水 ポンプ場	浅野	576.21	雨水	142.20	71.1m ³ /分×2台	142.20	71.1m ³ /分×2台
高島雨水 ポンプ場	西部	972.00	雨水	218.40	109.2m ³ /分×2台	218.40	109.2m ³ /分×2台
保古雨水 ポンプ場	犀川 左岸	3,500.00	雨水	438.60	146.2m ³ /分×3台	438.60	146.2m ³ /分×3台
古府雨水 ポンプ場	犀川 左岸	1,340.00	雨水	330.00	110.0m ³ /分×3台	330.00	110.0m ³ /分×3台
湊雨水 ポンプ場	臨海	3,170.66	雨水	318.00	159.0m ³ /分×2台	318.00	159.0m ³ /分×2台

※ ()は予備ポンプの数量である。

(5) 終末処理場施設の現況

処理場名		城北	西部	臨海	金沢テクノパーク	湯涌	
概要		水質管理センター	水質管理センター	水質管理センター	水質管理ステーション	水質管理ステーション	
所在地		金沢市浅野本町 ホ131番地	金沢市東力町 ハ272番地	金沢市湊 3丁目5番地8	金沢市北陽台 2丁目74番地	金沢市 湯涌荒屋町16番	
敷地面積		141,323.58㎡	44,016.94㎡	98,777.46㎡	8,100㎡	4,228㎡	
処理面積	全体計画	3,223ha	2,301ha	2,805ha	-	41ha	
	認可計画	2,936ha	2,272ha	2,499ha	(66ha)	25ha	
	整備状況	2,782ha	2,233ha	2,111ha	(47ha)	22ha	
処理人口	全体計画	157,000人	125,000人	94,000人	-	1,140人	
	認可計画	152,700人	130,300人	93,700人	(400人)	1,140人	
	整備状況	151,996人	138,525人	94,082人	(404人)	560人	
処理能力	晴天時最大	全体計画	156,000m ³ /日	110,000m ³ /日	80,500m ³ /日	-	1,200m ³ /日
		認可計画	156,000m ³ /日	64,800m ³ /日	46,000m ³ /日	(3,000m ³ /日)	1,200m ³ /日
		整備状況	156,000m ³ /日	64,800m ³ /日	46,000m ³ /日	1,500m ³ /日	750m ³ /日
	雨天時最大	全体計画	269,000m ³ /日	-	-	-	-
		認可計画	269,000m ³ /日	-	-	-	-
		整備状況	269,000m ³ /日	-	-	-	-
排除方式		分流式 (一部合流式)	分流式	分流式	分流式	分流式	
処理方式		標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	オキシデーショ ン ディッチ法	オキシデーショ ン ディッチ法 + 接触曝気法	
放流先		浅野川(2級河川)	伏見川(2級河川)	大野川(2級河川)	森下川(2級河川)	浅野川(2級河川)	
(水質環境基準)		B-ロ	E-ハ	C-イ	A-イ	A-イ	
備考		昭和44年4月 供用開始	昭和55年7月 供用開始	平成6年10月 供用開始	平成6年12月 供用開始 フレックスプランによる 中間的な処理施設	平成13年4月 供用開始	

4 処理場・ポンプ場施設の概要

(1) 城北水質管理センター

所在地 金沢市浅野本町木131番地

操業開始 昭和44年4月

主要施設

(共通管理施設)		
管 理 棟	鉄筋コンクリート造 2階建	延面積1,489.95㎡
水 質 試 験 棟	鉄筋コンクリート造 2階建	延面積 943.06㎡
特 高 受 変 電 室	鉄筋コンクリート造 地下1階／地上2階	延面積 706.42㎡
自 家 発 棟	鉄筋コンクリート造 2階建	延面積 810.37㎡
(水処理共通施設)		
浅 野 ポ ン プ 場	鉄筋コンクリート造 2階建	延面積2,232.37㎡
(沈砂池施設)		
雨 水 沈 砂 池	内法 長さ 16.0m × 幅 5.0m × 有効水深 1.9m	5池
汚 水 沈 砂 池	内法 長さ 16.0m × 幅 2.3m × 有効水深 0.6m (分流系)	2池
	内法 長さ 16.0m × 幅 1.5m × 有効水深 0.6m (合流系)	1池
(処理水再利用施設)		
処 理 水 貯 留 施 設	鉄筋コンクリート造 2階建	延面積 398.94㎡
(第1水処理系)		
分 水 井	内法 長さ 6.5m × 幅 6.8m × 有効水深 3.2m	1池
最 初 沈 殿 池	内法 長さ 37.6m × 幅 14.4m × 有効水深 3.2m	5池
滞 水 池	内法 長さ 37.6m × 幅 14.4m × 有効水深 2.8m	2池
反 応 タ ン ク	内法 長さ 51.4m × 幅 7.0m × 有効水深 4.5m × 2水路／池	7池
最 終 沈 殿 池	内法 長さ 29.6m × 幅 17.7m × 有効水深 3.3m	7池
塩 素 混 和 池	内法 長さ 234.0m × 幅 3.0m × 有効水深 2.6m	1池
滅 菌 棟	鉄筋コンクリート造 地下1階／地上1階	延面積 588.80㎡
機 械 棟	鉄筋コンクリート造 地下1階／地上2階	延面積2,572.08㎡
用 水 電 気 棟	鉄筋コンクリート造 1階建	延面積 182.38㎡
(第2水処理系)		
着 分 配 槽	内法 長さ 6.5m × 幅 6.7m × 有効水深 5.1m	1池
最 初 沈 殿 池	内法 長さ 28.0m × 幅 12.2m × 有効水深 3.0m	2池
反 応 タ ン ク	内法 長さ 112.0m × 幅 6.1m × 有効水深 6.0m	2池
最 終 沈 殿 池	内法 長さ 47.0m × 幅 12.2m × 有効水深 3.0m	2池
塩 素 混 和 池	内法 長さ 131.5m × 幅 2.5m × 有効水深 3.0m	1池
滅 菌 棟	鉄筋コンクリート造 1階建	延面積 212.62㎡
ブ ロ ヲ 棟	鉄筋コンクリート造 地下1階／地上2階	延面積1,399.21㎡
(汚泥処理系)		
汚 泥 濃 縮 タ ン ク	鉄筋コンクリート造 内径 14.4m×3.0m	2基
消 化 タ ン ク	鉄筋コンクリート造 内径 18.0m×8.4m	4基
卵 形 消 化 タ ン ク	プレストレストコンクリート造 最大内径 16.6m×25.9m	3,100m ³ 3基
汚 泥 洗 浄 タ ン ク	鉄筋コンクリート造 内径 16.6m×3.0m	2基

ガスタンク	乾式低圧ガスホルダー 内径 16.5m×19.9m	3,000m ³	1基
	乾式低圧ガスホルダー 内径 16.5m×21.3m	2,500m ³	1基
ボイラー棟	鉄筋コンクリート造 2階建	延面積 243.47m ²	
工 作 室	軽量鉄骨造 1階建	延面積 170.00m ²	
汚泥濃縮棟	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上2階	延面積1,633.56m ²	
汚泥処理棟	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階/地上3階	延面積4,285.18m ²	
熱交換器棟	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上5階	延面積1,866.83m ²	
終沈汚泥ポンプ操作室	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上1階	延面積 626.69m ²	
生汚泥し渣除去施設	鉄骨造 1階建	延面積 132.17m ²	

主要機器

(浅野ポンプ場)			
雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ 1,100mm×170m ³ /min×280kW(先行待機型)		1台
	1,500mm×280m ³ /min×500kW		4台
汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ 500mm×35m ³ /min×115kW		4台
機械設備	自動除塵機		13基
	沈砂掻揚機(汚水系沈砂)		3基
	揚砂装置(汚水系、雨水系)		各1式
	グラブバケットクレーン(0.54t・雨水系沈砂)		1基
	雨水集砂装置		1式
	沈砂分離機		1式
	沈砂・し渣ホッパ		各1基
(第1水処理系)			
汚泥掻寄機	初沈(メイン1基・クロス1基)×5池		計10基
	終沈(メイン2基・クロス1基)×7池		計21基
曝気用エアレーター	水中機械式曝気機 3台/水路×2水路/池×7池		計42基
曝気用送風機	多段ターボブロー 106m ³ /min×53.9kPa 150kW×3300V		4台
滅菌装置	次亜塩貯留タンク 有効容量8.0m ³ /基		4基
	次亜塩注入機 可変容量式ダイヤフラムポンプ°0.6l/min		4台
脱臭設備	生物脱臭装置 300m ³ /min×3.2kPa 30kW		1基
(第2水処理系)			
汚泥掻寄機	初沈 メイン1基×2池		計2基
	終沈 メイン1基×2池		計2基
曝気用送風機	多段ターボブロー 58m ³ /min×68.6kPa 110kW×3300V		3台
滅菌装置	次亜塩貯留タンク 有効容量6.0m ³ /基		1基
	次亜塩注入機 可変容量式ダイヤフラムポンプ°0.25l/min		2台
脱臭設備	生物脱臭装置 150m ³ /min×2.2kPa 15kW		1基
(汚泥処理系)			
卵形消化タンク加温用温水器	伝熱面積 7.8m ² 本体出力 500,000kcal/h		2台
卵形消化タンク加温用熱交換器	スパイラル式 交換熱量 220,000kcal/h		4基
汚泥濃縮機	ベルト型濃縮機 40m ³ /h		2基
汚泥脱水機	高効率スクュープレス脱水機 280kg・DS/h/台		3台
	高効率ベルトプレス脱水機 90kg・DS/m・h×3m		1台

ケーキ貯留ホッパ	有効容量 25m ³	2基
脱臭設備	生物脱臭装置 30m ³ /min×3.2kPa 3.7kW	1基
	活性炭吸着塔	4基
(処理水再利用系)		
砂ろ過設備	圧力式砂ろ過機 ろ過水量1.5m ³ /min	4基
	上向流式砂ろ過機 ろ過水量0.43m ³ /min	8基

電気計装設備

特高受変電設備	77kV GIS受変電設備	1式
	主要変圧器 5,000kVA	1台
自家用発電設備	ディーゼル発電設備 出力2,500kVA×3,300V	2台
	消化ガス発電設備 出力25kW×200V	8台
監視制御設備	分散型制御装置 現場電気室設置制御装置	9組
	中央監視室設置制御装置(CRT)	5組
	汚泥監視室設置制御装置(CRT)	1組
	遠方監視制御装置 管渠水位・雨量計測TM/TC	9組
	汚水中継ポンプ場TM/TC	(3組)
情報処理装置	主CPU(6Mバイト)	1式
	補助記憶装置(132Mバイト×2)	1式
	CRT・プリンター他周辺装置	1式

〔汚泥共同処理施設〕

操業開始 1号焼却炉 平成12年4月
2号焼却炉 平成22年4月

主要施設

ケーキ受入管理棟	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上4階	延面積2,703.44m ²
焼却炉棟	1号 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下1階/地上3階	延面積1,236.39m ²
	2号 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下1階/地上3階	延面積1,098.34m ²

主要機器

(ケーキ受入管理棟)		
ケーキ受入ホッパ	有効容量 150m ³	2基
トラックスケール	0~30t	1基
ケーキ圧送ポンプ	ダブルシリンダー式 10m ³ /時(MAX)	4台
脱臭設備	活性炭吸着塔	1基
(1号焼却炉棟)		
定量フィーダ	有効容量 30m ³	1基
ケーキ供給ポンプ	一軸ねじ式 4.4t/時(MAX)	2台
汚泥焼却炉	流動床式 80t/日	1基
空気予熱器	シェル&チューブ式 4,437MJ/時	1基
白煙防止予熱器	シェル&チューブ式 3,314MJ/時	1基
温水熱交換器	真空式 1,967MJ/時	1基
集塵装置	バグフィルタ 12,000Nm ³ /時	1基
灰ホッパ	有効容量 30m ³	1基

灰 加 湿 機	パンミキサー式 10t/時	1基
排 煙 処 理 塔	14,500Nm ³ /時	1基
(2号焼却炉棟)		
定 量 フ ィ ー ダ	有効容量 30m ³	1基
ケ ー キ 供 給 ポ ン プ	一軸ねじ式 4.0t/時(MAX)	2台
汚 泥 焼 却 炉	流動床式 70t/日	1基
空 気 予 熱 器	Uチューブ型 4,600MJ/時	1基
白 煙 防 止 予 熱 器	シェル&チューブ式 3,200MJ/時	1基
温 水 熱 交 換 器	真空式 1,800MJ/時	1基
集 塵 装 置	セラミックフィルタ 11,000Nm ³ /時	1基
灰 ホ ン パ	有効容量 30m ³	1基
灰 加 湿 機	パンミキサー式 5t/時	1基
排 煙 処 理 塔	16,000Nm ³ /時	1基

〔浅野第4ポンプ場〕

操 業 開 始 平成18年4月

流 入 区 域 浅野第二分区(乙丸町、浅野本町、京町の一部)、高柳分区(沖町高柳町等)86.96haの汚水を浅野ポンプ場へ中継

主 要 施 設

上 屋	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上1階	延面積 174.90m ²
汚 水 沈 砂 ポ ン プ 井	内法 長さ4.5m×幅3.9m×有効水深0.8m	2池

主 要 機 器

汚 水 ポ ン プ	水中スクリー汚水ポンプ 150mm×2.8m ³ /min×15kW	2台
機 械 設 備	粗目スクリーン(手掻揚式)	1式
	活性炭吸着塔	1基
電 気 設 備	(低圧受配電設備 城北水質管理センターより送電)	1式

〔浅野雨水ポンプ場〕

操 業 開 始 平成18年6月

主 要 施 設

上 屋	鉄筋コンクリート造 地下4階/地上3階	延面積 7,427.43m ²
-----	---------------------	----------------------------

主 要 機 器

雨 水 ポ ン プ	立軸渦巻斜流ポンプ 1,350mm×201m ³ /min×1,400kW	4台
排 水 ポ ン プ	水中スクリー式渦巻ポンプ 250mm×7.0m ³ /min×75kW	2台
機 械 設 備	自動除塵機	4基
	揚砂ポンプ(雨水系沈砂)	4台
	沈砂及びし渣洗浄設備	各1式
	沈砂及びし渣ホッパ	各1基
	活性炭吸着塔	1基
電 気 計 装 設 備	高圧受配電設備(3.3kV 城北水質管理センターより送電)	1式
	ディーゼル発電設備 出力 4,500kVA×3,300V	2台
	監視制御装置	(1組)
	(城北水質管理センターの分散型制御装置にて制御)	

〔浅野第2ポンプ場〕

操業開始 平成22年9月

主要施設

汚水沈砂ポンプ井	水路幅 1,000mm×深さ 5,200mm	2池
----------	------------------------	----

主要機器

汚水ポンプ 機械設備	立軸渦巻斜流ポンプ	350mm×11m ³ /min×55kW	3台
	自動除塵機		2基
	しさ破砕機		1台
	揚砂装置		2基
	集砂装置		6基
電気計装設備	汚水ポンプ制御盤		3面

(2) 西部水質管理センター

所在地 金沢市東力町ハ272番地

操業開始 昭和55年7月

主要施設

(共通管理施設)			
本館沈砂池 受変電室	鉄筋コンクリート造 地下2階/地上4階 鉄骨造 1階建		延面積5,644.23m ² 延面積 155.80m ²
(水処理施設)	長さ 幅 有効水深		
沈砂池	内法 12.2m × 2.5m × 0.9m		3池
最初沈殿池	内法 21.0m × 11.2m × 3.0m		5池
	内法 21.0m × 22.4m × 3.0m		2池
反応タンク	内法 84.0m × 5.6m × 6.0m		10池
最終沈殿池	内法 35.0m × 24.0m × 3.0m		3池
	内法 35.0m × 11.2m × 3.0m		4池
塩素混和池	内法 156.0m × 3.0m × 3.0m		1池
放流ポンプ棟 吸排気棟	鉄筋コンクリート造 地下2階/地上2階 鉄筋コンクリート造 1階建		延面積2,219.68m ² 延面積 105.00m ²
(汚泥処理施設)			
重力式汚泥濃縮タンク	内径 7.5m×3.0m		3基
加圧浮上式汚泥濃縮タンク	内径 14.0m×4.0m×2.5m		3基
汚泥濃縮棟	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上2階		延面積1,632.11m ²
汚泥処理棟	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上3階		延面積5,734.46m ²
汚泥パイプ輸送棟	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上3階		延面積 703.35m ²
汚泥搬送棟	鉄骨造 地上1階		延面積 170.76m ²
し渣分離機室	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上1階		延面積 275.34m ²

主要機器

沈砂掻揚洗浄設備	沈砂掻揚機	3基
	沈砂搬出機	1式
	沈砂洗浄機	1基
	自動除塵機	3基

曝気用送風機	し渣搬出機	1式	
	し渣洗浄機	1基	
	沈砂し渣ホップ	各1基	
	多段ターボブロワー 300mm 95m ³ /min×6,500mmAq×170kW	2台	
	〃 400mm 190m ³ /min×6,500mmAq×280kW	2台	
	汚泥掻寄機	初沈(メイン1基・クロス1基)×2水路/池	3基
		初沈(メイン1基)×2水路/池	2基
		初沈(メイン1基・クロス1基)×4水路/池	2基
		終沈(メイン1基・クロス1基)×2水路/池	2基
		終沈(メイン1基)×2水路/池	2基
終沈(メイン1基・クロス1基)×4水路/池		3基	
曝気用エアレーター	水中機械式曝気機 3台/池×10池	30台	
	減菌装置	2基	
放流ポンプ	次亜塩貯留タンク 有効容量15.0m ³ /基	2基	
	次亜塩注入機 可変容量式ダイヤフラムポンプ1.47l/min	3台	
	立軸斜流ポンプ 450mm×26m ³ /min×60kW	2台	
汚泥濃縮設備	立軸斜流ポンプ 700mm×52m ³ /min×110kW	2台	
	立軸斜流ポンプ 900mm×104m ³ /min×215kW	1台	
	フロス掻取機 走行台車型 40m ³ /h	3台	
汚泥脱水機	重力式 直径 7.5m×3.0m	3台	
	高効率スクレープレス脱水機 360kg・DS/h/台	3台	
汚泥乾燥機	間接加熱式 伝熱面積50m ²	3台	

電気計装設備

高圧受変電設備	6. 6kV高圧受変電設備	1式
	主要変圧器 1,500kVA	2台
自家用発電設備	ディーゼル発電設備 出力1,500kVA×3,300V	1台
	〃 出力1,000kVA×3,300V	1台
監視制御設備	分散型制御装置 現場電気室設置制御装置	1組
	集中型制御装置 中央監視室設置制御装置(LCD)	3組
情報処理装置	主記憶512Mバイト	
	補助記憶装置 (HDD=18.3Gバイト×2 FDD=1.44Mバイト CD-ROM=700Mバイト)	
	遠方監視制御装置 汚水中継ポンプ場TM/TC	1組
	主CPU(2Gバイト)	1式
エンジニアリング ワークステーション	補助記憶装置 (HDD=18.3Gバイト×2 FDD=1.44Mバイト CD-ROM=700Mバイト)	1式
	プリンター他周辺装置	1式
	主記憶 512Mバイト	1式
	補助記憶装置 (HDD=18.3Gバイト×2 FDD=1.44Mバイト CD-ROM=700Mバイト MO=640Mバイト)	1式

(3) 臨海水質管理センター

所在地 金沢市湊3丁目5番地8

操業開始 平成6年10月

主要施設

(共通管理施設)					
管 理 棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上2階		延面積2,121.41㎡	
電 気 棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上2階		延面積1,280.53㎡	
(水処理施設)		長さ	幅	有効水深	
沈 砂 池	内法	11.5m ×	1.4m ×	0.62m	2池
最 初 沈 殿 池	内法	23.1m ×	6.1m ×	3.0m	4池
	内法	18.43m ×	6.1m ×	3.0m	4池
反 応 タ ン ク	内法	66.35m ×	6.1m ×	5.0m	4池
	内法	70.99m ×	6.1m ×	5.0m	4池
最 終 沈 殿 池	内法	37.2m ×	6.1m ×	3.0m	2池
	内法	37.2m ×	12.2m ×	3.0m	3池
塩 素 混 和 池	内法	13.3m ×	11.4m ×	2.0m	2池
沈砂池・ポンプ棟	鉄筋コンクリート造	地下3階/地上3階		延面積3,848.07㎡	
ブ ロ ヲ 棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上2階		延面積1,442.78㎡	
ろ 過 棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上1階		延面積 596.75㎡	
滅 菌 棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上1階		延面積 405.45㎡	
(汚泥処理施設)					
汚 泥 濃 縮 タ ン ク	内法	6.2m × 3.5m		2槽	
汚 泥 処 理 棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上4階		延面積3,577.08㎡	
機 械 濃 縮 棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上2階		延面積1,709.29㎡	
卵 形 消 化 タ ン ク	プレストレストコンクリート造	内径18.5m × 高さ26.8m	3,800m ³	2基	
ガ ス タ ン ク	乾式低圧ガスホルダー	内径15.5m × 18.6m	2,500m ³	1基	
	乾式低圧ガスホルダー	内径14.5m × 15.3m	1,500m ³	1基	
熱 交 換 器 棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上6階		延面積1,478.00㎡	
し 渣 処 理 棟	鉄骨造平屋建			延面積 69.62㎡	

主要機器

汚 水 ポ ン プ	立軸槽外渦巻斜流ポンプ		
	300mm × 10.0m ³ /min × 55kW		3台
	400mm × 20.0m ³ /min × 110kW		1台
沈砂掻揚洗浄設備	沈砂掻揚機		2基
	沈砂搬出機		1式
	沈砂洗浄機		1基
	自動除塵機		2基
	し渣搬出機		1式
	し渣洗浄機		1基
	沈砂し渣ホッパ		2基
曝 気 用 送 風 機	単段歯車増速ブロワー		
	250mm 52m ³ /min × 6,000mmAq × 90kW		2台
	300mm 115m ³ /min × 6,200mmAq × 170kW		2台

汚泥掻寄機	初沈(メイン1基)×8池 終沈(メイン1基)×2池 終沈(メイン1基・クロス1基)×3池	計8台 計8台
反応タンク攪拌機	嫌気槽攪拌機(0.75kW) 1台/池×2池 嫌気槽攪拌機(1.5kW) 4台/池×1池	計6台
曝気用エアレーター	水中機械式曝気機 4台/池×2池	計8台
減菌装置	次亜塩貯留タンク 有効容量8.0m ³ /基 次亜塩注入機 可変容量式ダイヤフラムポンプ 0.723ℓ/min	2基 2台
汚泥濃縮設備	重力式濃縮槽汚泥掻寄機	2基
汚泥濃縮機	遠心濃縮機 20m ³ /h ベルト濃縮機 20m ³ /h	2基 1基
加温用熱交換器	スパイラル式 2,200MJ/h	2基
加温用温水器	横形炉筒煙管式 2,500MJ/h	2基
汚泥脱水設備	ベルトプレス脱水機 90kg・DS/m・h×3.0m スクュープレス脱水機 270kg・DS/h	2台 1台
砂ろ過設備	上向流式砂ろ過器 450m ³ /日・基	6基
精製消化ガス供給設備	吸収塔 消化ガス圧縮機ユニット 100Nm ³ /h 冷凍機ユニット 100Nm ³ /h 2.72RT 熱調器ユニット 100Nm ³ /h	2基 1式 1式 1式

電気計装設備

高圧受変電設備	6.6kV高圧受変電設備	1式
自家用発電設備	ガスタービン発電設備 出力1,000kVA×6,600V	1台
監視制御設備	分散型制御装置 現場電気室設置制御装置 中央監視室設置制御装置(CRT) 汚泥処理棟監視室設置制御装置(CRT)	7組 3組 1組
情報処理装置	遠方監視制御装置 汚水中継ポンプ場TM 主CPU(500Mバイト×3台) 補助記憶装置(32Mバイト×3台) プリンター他周辺装置	(3組) 1式 1式 1式

(4) 金沢テクノパーク水質管理ステーション

所在地 金沢市北陽台2丁目74番地

操業開始 平成6年12月

主要施設 (計画)

返送汚泥ポンプ棟	鉄筋コンクリート造	地下1階/地上1階	延面積 102.73㎡
場内ポンプ棟	鉄筋コンクリート造	平屋建	延面積 287.52㎡

処理施設

	長さ	幅	有効水深	
オキシテーションテッチ	内法 64.5m ×	4.0m ×	3.0m	2池
最終沈殿池	内法 φ10.0m ×		3.0m	2池
塩素混和池	内法 11.6m ×	1.2m ×	1.5m	1池
汚泥濃縮タンク	内法 3.5m ×	3.2m ×	3.0m	1槽
汚泥貯留タンク	内法 3.5m ×	3.5m ×	2.8m	1槽

主要機器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ φ150mm×2.1m ³ /min×5.5kW	2台
脱臭設備	脱臭設備 (20m ³ /min)	
受変電設備	6.6kV高圧受変電設備 受電容量 150kVA	
自家発電設備	ディーゼル発電設備 出力 75kVA	1式

(5) 湯涌水質管理ステーション

所在地 金沢市湯涌荒屋町16番

操業開始 平成13年4月

主要施設

スクリーン棟	鉄筋コンクリート造 1階建	延面積 29.67㎡
機械棟	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下1階/地上1階	延面積 410.36㎡

処理施設

	長さ	幅	有効水深	
オキシテーションテッチ	内法 50.0m ×	4.0m ×	3.0m ~4.0m	1池
最終沈殿池	内法 φ8.5m ×		3.5m	1池
塩素混和池	内法 13m ×	1.0m ×	1.1m	1池
汚泥濃縮槽	内法 φ3.0m ×		4.0m	1槽
汚泥貯留槽	内法 4.0m ×	3.0m ×	4.0m	1槽

主要機器

機械設備	細目スクリーン(自動)	1台
	曝気装置	2式
	接触曝気装置	1式
	終沈汚泥掻寄機	1基
	活性炭吸着塔	1基
電気設備	受変電設備 6,600V×150kVA	1式
	ディーゼル発電設備 出力 80kVA	1式

(6) セツ屋ポンプ場

所在地	金沢市セツ屋町ニ16番地1
操業開始	昭和44年4月
流入区域	1, 167haのうち堀川町、セツ屋町、北安江町等342haの雨水は浅野川へ放流し、犀川・浅野川に囲まれた中央市街地の汚水は城北水質管理センターへ中継

主要施設

上屋建築	鉄筋コンクリート造2階建	延面積1,125.24㎡
雨水沈砂池	内法11.5m×6.0m×2.1m	2池
汚水沈砂池	内法11.5m×3.2m×2.1m	4池

主要機器

雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	1,500mm×330m ³ /min×315kW	1台
		1,000mm×140m ³ /min×145kW	2台
汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	600mm×42.2m ³ /min×125kW	2台
		500mm×34.8m ³ /min×90kW	3台
機械設備	自動除塵機		7基
	汚水沈砂掻揚機		3基
	雨水揚砂設備		2基
	沈砂及びし渣洗浄設備		各1式
	沈砂及びし渣ホッパ		各1基
電気計装設備	高圧受配電設備(3.3kV 城北水質管理センターより送電)		1式
	監視制御装置 (城北水質管理センターの分散型制御装置にて制御)		(1組)

(7) 駅西汚水中継ポンプ場

所在地	金沢市北安江4丁目10番1号
操業開始	昭和51年5月
流入区域	上諸江処理分区(北安江町、西念町、二口町、長田本町等)80haの汚水を城北水質管理センターへ中継

主要施設

上屋建築	鉄筋コンクリート造	延面積 9.68㎡
汚水沈砂池	内法 長さ3.0m×幅2.5m×有効水深0.3m	2池

主要機器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ	200mm×2.9m ³ /min×18.5kW	3台
機械設備	粗目スクリーン(手掻揚式)		1式
	活性炭吸着塔		1基
電気設備	低圧受配電設備		1式

(8) 小橋汚水中継ポンプ場

所在地 金沢市瓢箪町12番29号
操業開始 昭和63年4月
流入区域 城東第2処理分区(宝町、旭町、桜町、材木町、彦三町1丁目等)285.5haの汚水を浅野ポンプ場へ中継

主要施設

上 汚水沈砂ポンプ井	鉄筋コンクリート造 2階建 内法 長さ6.8m×幅7.2m×有効水深2.9m	延面積 89.32㎡ 1池
---------------	---	------------------

主要機器

汚水ポンプ 機械設備	水中汚水ポンプ 300mm×10.0m ³ /min×30kW 粗目スクリーン(手掻揚式) 活性炭吸着塔	3台 1式 1基
電気設備計装	高圧受配電設備 6.6kV 変圧器 6.6kV 150kVA 遠方監視装置 TM(城北水質管理センターにて遠方監視)	1台 1台 1組

(9) 乙丸第一汚水中継ポンプ場

所在地 金沢市乙丸町甲161番地
操業開始 昭和53年11月
流入区域 浅野第2処理分区(小坂町、三池町、春日町、神宮寺町等)94.7haの汚水を浅野ポンプ場へ中継

主要機器

上 汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造 地下1階/地上1階 内法 長さ3.5m×幅2.0m×有効水深0.3m	延面積 23.1㎡ 2池
------------	---	-----------------

主要施設

汚水ポンプ 機械設備	水中汚水ポンプ 200mm×4.4m ³ /min×7.5kW 粗目スクリーン(手掻揚式) 活性炭吸着塔	3台 1式 1基
電気設備	低圧受配電設備	1式

(10) 上諸江汚水中継ポンプ場

所在地 金沢市駅西新町2丁目15番地1
操業開始 昭和59年4月
流入区域 駅西処理分区(西念町、諸江町、若宮町、北町等)406haの汚水を城北水質管理センターへ中継

主要施設

上 汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造 地下2階/地上2階 内法 長さ10.0m×幅1.9m×有効水深1.0m	延面積2,189.87㎡ 2池
------------	--	--------------------

主要機器

汚水ポンプ 機械設備	立軸槽外渦巻斜流ポンプ 350mm×15.3m ³ /min×100kW	2台
	自動除塵機	2基
	し渣洗浄設備	1式
	沈砂掻寄機および揚砂ポンプ	各2組
	沈砂洗浄設備	1式
	沈砂およびし渣ホッパ	各1基
	活性炭吸着塔	1基
電気設備	高圧受配電設備 6.6kV	1式
	変圧器 6.6kV 500kVA	1台
	ディーゼル発電設備 出力625kVA×6.6kV	1台
	遠方監視制御装置TM/TC	1組
	(城北水質管理センターにて遠方監視)	

(11) 横枕汚水中継ポンプ場

所在地 金沢市横枕町ハ16番地

操業開始 平成元年4月

流入区域 柳橋処理分区(横枕町、小坂町、御所町、山王町1～2丁目等)362haの
汚水を城北水質管理センターへ中継

主要施設

上屋	鉄筋コンクリート造 地下2階/地上2階	延面積1,689.02m ²
汚水沈砂池	内法 長さ7.0m×幅1.2m×有効水深0.4m	2池

主要機器

汚水ポンプ	立軸槽外渦巻斜流ポンプ 200mm×4.5m ³ /min×45kW	2台
	” 250mm×6.8m ³ /min×75kW	1台
機械設備	自動除塵機	2基
	し渣洗浄脱水設備	1式
	沈砂掻揚機	2基
	沈砂洗浄装置	1式
	沈砂及びし渣ホッパ	各1基
電気計装設備	活性炭吸着塔	1式
	高圧受配電設備 6.6kV(2回線受電)	1式
	変圧器 6.6kV/400V 200kVA	1台
	” 6.6kV/200V 100kVA	1台
	遠方監視制御装置TM/TC	1組
	(城北水質管理センターにて遠方監視)	

(12) 高島汚水中継ポンプ場

所在地 金沢市高島3丁目289番地
操業開始 昭和60年4月
流入区域 西部処理区第8分区(高島1丁目、玉銚2丁目、米丸町、間明1丁目)99ha
 の汚水を西部水質管理センターへ中継

施設

上 汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造 2階建 内法 長さ9.0m×幅1.0m×有効水深0.4m	延面積 473.36㎡ 1池
------------	---	-------------------

主要機器

汚水ポンプ 機械設備	水中汚水ポンプ 250mm×7.0m ³ /min×30kW 自動除塵機 し渣・沈砂洗浄設備	2台 1基 1式
電気計装設備	高圧受配電設備 6.6kV 変圧器 6.6kV 150kVA ディーゼル発電機 出力150kVA×210V 遠方監視装置 TM/TC (西部水質管理センターにて遠方監視)	1式 1台 1台 1組

(13) 粟崎第一汚水中継ポンプ場

所在地 金沢市粟崎町1丁目54番地
操業開始 平成6年10月
流入区域 臨海処理区、第1分区(粟崎町、粟崎町1～4丁目)127haの汚水を臨海水質管理センターへ中継

施設

上 汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造 地下2階/地上2階 内法 長さ8.35m×幅1.0m×有効水深0.4m	延面積 446.92㎡ 1池
------------	--	-------------------

主要機器

汚水ポンプ 機械設備	水中汚水ポンプ 150mm×2.6m ³ /min×15kW 自動除塵機 し渣脱水設備	3台 1基 1式
電気計装設備	脱臭設備 (10m ³ /min) 低圧受配電設備 200V 49kW ディーゼル発電機 出力100kVA×220V 遠方監視装置 TM (臨海水質管理センターにて遠方監視)	1式 1式 1台 1組

(14) 大浦汚水中継ポンプ場

所在地 金沢市東蚊爪91
 操業開始 平成9年12月
 流入区域 臨海処理区(第3分区一部、第7～11分区)827haの汚水を臨海水質管理センターへ中継

施設

上 汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造 地下2階/地上2階 内法 長さ9.1m×幅1.65m×有効水深0.95m	延面積 2,322.65㎡ 2池
------------	---	---------------------

主要機器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ 200mm×5.4m ³ /min×55kW	2台
機械設備	自動除塵機	1台
	沈砂ホッパー	1基
	沈砂洗浄設備	1式
電気計装設備	脱臭設備 (30m ³ /min)	1式
	高圧受配電設備 6.6kV(2回線受電)	1式
	変圧器 6.6kV/400V 300kVA	1台
	6.6kV/400V 200kVA	1台
	6.6kV/200V 150kVA	1台
	遠方監視装置 TM/TC (臨海水質管理センターにて遠方監視)	1組

(15) 木越汚水中継ポンプ場

所在地 金沢市みずき3丁目284
 操業開始 平成13年12月
 流入区域 臨海処理区(第8分区一部、第9～11分区)552.6haの汚水を大浦汚水中継ポンプ場へ中継

施設

上 汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造 地下2階/地上1階 内法 長さ6.5m×幅1.2m×有効水深0.5m	延面積 780.11㎡ 2池
------------	---	-------------------

主要機器

汚水ポンプ	水中汚水ポンプ 250mm×7.8m ³ /min×30kW	2台
機械設備	自動除塵機	1基
電気計装設備	脱臭設備 (12m ³ /min)	1式
	高圧受配電設備 6.6kV(2回線受電)	1式
	変圧器 6.6kV 200kVA	1台
	遠方監視装置 TM/TC (臨海水質管理センターにて遠方監視)	1組

(16) 高島雨水ポンプ場

所在地 金沢市高島3丁目290番地

操業開始 平成13年8月

施設

上屋	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造2階建	延面積 454.66m ²
----	-------------------	--------------------------

主要機器

雨水ポンプ	先行待機形立軸軸流ポンプ 900mm×1.82m ³ /s×90kW	2台
機械設備	自動除塵機	2基
電気計装設備	高圧受配電設備 6.6kV	1式
	変圧器 6.6kV 300kVA	1台
	ガスタービン発電設備 出力 375kVA×420V	1台
	遠方監視制御装置 TM/TC(内水整備課にて遠方監視)	1組

(17) 戸板雨水ポンプ場

所在地 金沢市示野中町2丁目77番地

操業開始 平成13年8月

施設

上屋	鉄骨造2階建	延面積 301.76m ²
----	--------	--------------------------

主要機器

雨水ポンプ	先行待機形立軸軸流ポンプ800mm×1.185m ³ /s×45kW	2台
機械設備	自動除塵機	2基
電気計装設備	高圧受配電設備 6.6kV	1式
	変圧器 6.6kV 200kVA	1台
	ガスタービン発電設備 出力225kVA×210V	1台
	遠方監視制御装置 TM/TC(内水整備課にて遠方監視)	1組

(18) 古府雨水ポンプ場

所在地 金沢市古府町2丁目4番地

操業開始 平成16年4月

施設

上屋	鉄筋コンクリート造2階建	延面積 1,619.64m ²
----	--------------	----------------------------

主要機器

雨水ポンプ	先行待機形立軸斜流ポンプ900mm×1.833m ³ /s×368kW	3台
機械設備	自動除塵機	2基
電気計装設備	高圧受配電設備 6.6kV	1式
	変圧器 6.6kV 200kVA	1台
	ディーゼル発電設備 出力150kVA	1台
	遠方監視制御装置 TM/TC(内水整備課にて遠方監視)	1組

(19) 保古雨水ポンプ場

所在地 金沢市保古3丁目183番1

操業開始 平成16年4月

施設

上	屋	鉄筋コンクリート造2階建	延面積 1,390.72㎡
---	---	--------------	---------------

主要機器

雨水ポンプ	先行待機形立軸斜流ポンプ $1000\text{mm} \times 2.433\text{m}^3/\text{s} \times 537\text{kW}$	3台
機械設備	自動除塵機	3基
電気計装設備	高圧受配電設備 6.6kV	1式
	変圧器 6.6kV 200kVA	1台
	ディーゼル発電設備 出力200kVA	1台
	遠方監視制御装置 TM/TC(内水整備課にて遠方監視)	1組

(20) 湊雨水ポンプ場

所在地 金沢市湊1丁目18番4

操業開始 平成16年4月

施設

上	屋	鉄骨造2階建	延面積 722.30㎡
---	---	--------	-------------

主要機器

雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ $1200\text{mm} \times 2.650\text{m}^3/\text{s} \times 220\text{kW}$	2台
機械設備	自動除塵機	1基
電気計装設備	低圧受配電設備 200V 49kW	1式
	ディーゼル発電設備 出力62.5kVA	1台
	遠方監視制御装置 TM/TC(内水整備課にて遠方監視)	1組

5 事業の概要

(1) 事業実績

項 目		単 位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
普 及 状 況	行政区域内人口(住基台帳人口)A	人	445,100	445,432	450,360	451,188	
	排水区域内人口()B	〃	425,499	430,201	438,435	439,715	
	市街地面積	ha	5,936	6,101	6,101	6,102	
	排水区域面積	〃	8,103	8,162	8,225	8,284	
	普及率 B/A	%	95.6	96.6	97.4	97.5	
	水洗化戸数	戸	134,501	136,565	138,782	136,276	
	水洗化率	%	92.8	93.1	93.3	96.1	
施 設	処 理 力	晴天時一日最大処理量	m ³ /日	347,540	347,540	347,540	347,540
		雨天時最大処理量	〃	460,540	460,540	460,540	460,540
	管 渠 の 延 長	m	2,161,740	2,185,432	2,203,609	2,224,130	
業 務 量	年間総処理水量	m ³ /年	70,781,601	69,894,513	68,338,746	68,272,725	
	年間汚水処理水量 C	〃	64,475,080	64,493,507	62,800,402	62,669,749	
	年間雨水処理水量	〃	6,306,521	5,401,006	5,538,344	5,602,976	
	一日最大処理量	m ³ /日	304,099	323,101	292,787	322,231	
	一日平均処理量	〃	193,923	190,970	187,230	187,049	
	年間有収汚水量 D	m ³ /年	53,423,382	52,971,618	52,484,260	51,918,874	
	用 汚 途 水 別 量	水道汚水量	〃	47,357,287	46,866,747	46,585,683	46,229,564
		井戸汚水量	〃	5,760,102	5,808,289	5,608,830	5,395,065
		公衆浴場汚水量	〃	305,993	296,582	289,747	294,245
	年間有収率 D/C	%	82.9	82.1	83.6	82.8	
総 収 益	千円	13,649,255	13,382,836	13,298,684	13,133,156		
総 費 用	千円	13,398,705	12,988,054	12,681,612	12,674,559		

(2) 下水処理水量

年度	処理場	城 北	西 部	臨 海	テ ク ノ	湯 涌	犀 川 左 岸	合 計
		23	年間総処理水量	34,534,511	17,832,537	10,279,354	288,323	100,941
	汚水処理水量	30,229,770	17,120,748	10,121,730	288,323	96,624	6,636,312	64,493,507
	雨水処理水量	4,304,741	711,789	157,624	0	4,317	222,535	5,401,006
24	年間総処理水量	33,441,699	17,493,585	10,209,464	273,712	91,279	6,829,007	68,338,746
	汚水処理水量	29,069,695	16,719,920	10,054,290	273,712	84,680	6,598,105	62,800,402
	雨水処理水量	4,372,004	773,665	155,174	0	6,599	230,902	5,538,344
25	年間総処理水量	32,656,336	17,830,982	10,309,028	244,894	97,894	7,133,591	68,272,725
	汚水処理水量	28,844,855	16,696,560	10,010,490	244,894	93,075	6,779,875	62,669,749
	雨水処理水量	3,811,481	1,134,422	298,538	0	4,819	353,716	5,602,976

(3) 終末処理場の水質検査結果

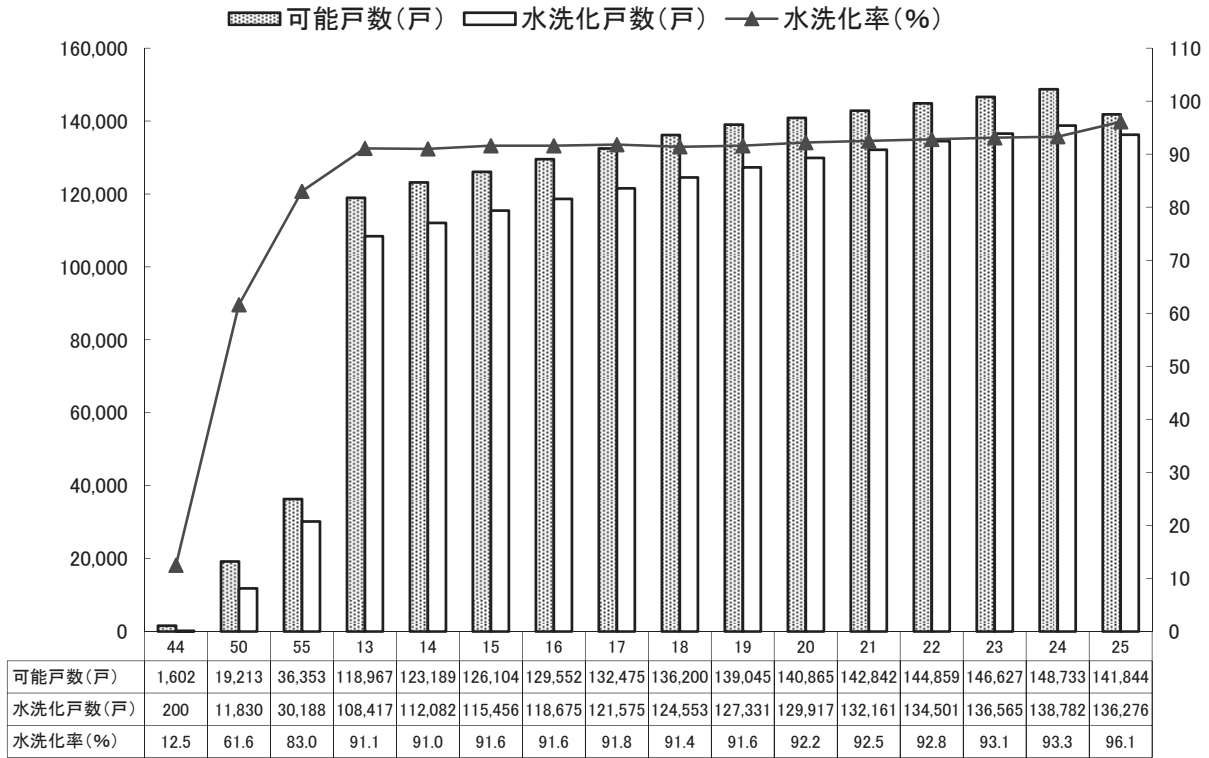
平成25年度実績

試験項目	施設名	城北第1水処理施設		城北第2水処理施設		西部水処理施設		臨海水処理施設	
		流入水	放流水	流入水	放流水	流入水	放流水	流入水	放流水
気温 (°C)		15.7	15.7	15.7	15.7	17.3	17.3	16.1	16.1
水温 (°C)		19.0	19.6	19.2	19.8	20.1	20.8	21.1	21.7
透視度 (cm)		6	85	5	71	4	55	5	90
PH		7.4	7.3	7.3	7.4	7.3	7.2	7.4	7.3
BOD (mg/l)		200	2.8	150	6.8	200	5.3	200	3.5
SS (mg/l)		160	2.4	140	5.7	190	6.6	160	3.4
COD (mg/l)		110	9.5	120	11	180	11	140	11
大腸菌群数 (個/ml)		80×10 ³	10	64×10 ³	10	97×10 ³	10	100×10 ³	10
n-ヘキサン抽出物質 (mg/l)		16	<0.5	11	<0.5	20	<0.5	18	<0.5
全窒素 (mg/l)		41	23	35	17	42	17	43	27
全リン (mg/l)		6.6	1.2	4.0	0.96	4.7	0.79	5.2	0.62
アンモニア性窒素 (mg/l)		24	18	22	13	24	13	27	24
フェノール類 (mg/l)		0.2	0.1	0.3	0.1	0.2	<0.1	0.2	<0.1
銅 (mg/l)		0.03	<0.01	0.03	<0.01	0.03	<0.01	0.02	<0.01
亜鉛 (mg/l)		0.11	0.02	0.07	0.03	0.08	0.02	0.07	0.02
溶解性鉄 (mg/l)		0.31	0.06	0.25	0.09	0.15	0.05	0.16	0.05
溶解性マンガン (mg/l)		0.04	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.05	0.03
全クロム (mg/l)		0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
カドミウム (mg/l)		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
シアン (mg/l)		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
有機リン (mg/l)		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
鉛 (mg/l)		0.006	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
六価クロム (mg/l)		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ヒ素 (mg/l)		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
総水銀 (mg/l)		0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀 (mg/l)		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB (mg/l)		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
トリクロエチレン (mg/l)		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
テトラクロエチレン (mg/l)		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン (mg/l)		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素 (mg/l)		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/l)		<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/l)		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロパン (mg/l)		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン (mg/l)		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
チウラム (mg/l)		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン (mg/l)		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ (mg/l)		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン (mg/l)		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
セレン (mg/l)		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ほう素 (mg/l)		<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
ふっ素 (mg/l)		<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物、及び硝酸化合物 (mg/l)		11	8.3	9.3	5.7	9.5	5.5	10	9.3

6 下水道の普及促進

(1) 水洗化の状況

公共下水道の供用が開始された区域では、区域内の土地の下水を公共下水道に流入させるための施設の設置や、汲み取り便所を水洗便所に改造することが下水道法によって義務付けられています。



(2) 水洗化普及促進対策

金沢市では、未接続家屋に対する水洗化の調査指導を行っているほか、水洗便所への改造資金の融資制度などにより水洗化の普及促進を図っています。

1. 普及促進指導対策

ア. 地元説明会等における指導

毎年2～3月頃に翌年度の工事予定地域に対し、建設工事及び宅内排水設備工事等の説明会を開催し、さらに、供用開始時期に合わせて水洗化パンフレット等の配布により普及促進のPR・指導を行っています。

イ. 未接続家屋に対する指導

処理区域内の未接続家屋に対して、職員が戸別訪問により実態を調査し、それをもとに水洗化への勧奨・指導を行っています。

2. 普及促進支援対策

[水洗便所改造資金融資制度]

汲み取り便所(し尿浄化槽を含む)を水洗便所に改造する場合、その工事資金を融資する制度です。

- ・ 無 利 子
- ・ 融資限度額70万円
- ・ 48ヵ月元金均等償還

① 融資状況

処理区別貸付集計 (平成24年度～平成25年度)

(金額:千円)

処理区名		年度	平成24年度			平成25年度		
			汲み取り	浄化槽	合計	汲み取り	浄化槽	合計
浅野処理区	件数			4	4		3	3
	金額			1,550	1,550		1,157	1,157
西部処理区	件数			8	8		3	3
	金額			3,340	3,340		1,180	1,180
臨海処理区	件数			16	16		9	9
	金額			5,570	5,570		4,009	4,009
犀川左岸処理区	件数			3	3		7	7
	金額			910	910		2,740	2,740
湯涌特環区	件数			0	0		0	0
	金額			0	0		0	0
合 計	件数		0	31	31	0	22	22
	金額		0	11,370	11,370	0	9,086	9,086

② 私道道路における公共下水道設置基準の緩和

- ア. 私道に面した土地または家屋の所有者の2人以上から申請があり、汚水柵を2箇所以上設置する場合
- イ. 道路に供している土地所有者の申請があった場合

上記の掲げる2項目を満足した場合、市において設置する。

(3) 年度別水洗化状況

年度	水洗化可能戸数		水洗化戸数		水洗化率	水洗便所改造資金		私道共同排水設備設置費補助		適用
	単年度	累計	単年度	累計		融資戸数	融資額	助成件数	補助金	
昭和	戸	戸	戸	戸	%	戸	千円	件	千円	
44	1,602	1,602	200	200	12.5	16	960			
45	903	2,505	180	380	15.2	30	1,766			【水洗便所改造資金】
46	3,179	5,684	880	1,260	22.2	236	17,995			一戸当たり融資限度額
47	4,009	9,693	1,590	2,850	29.4	646	56,975			44～45年度 6万円
48	3,403	13,096	2,360	5,210	39.8	762	79,940			46年度 8万円
49	2,215	15,311	3,100	8,310	54.3	962	164,970			47年度 10万円
50	3,902	19,213	3,520	11,830	61.6	1,162	223,870			48年度 12万円
51	3,180	22,393	3,450	15,280	68.2	1,231	241,920			49～51年度 20万円
52	2,958	25,351	4,624	19,904	78.5	1,594	387,990			52年度 25万円
53	2,989	28,340	2,927	22,831	80.6	1,560	426,350			53～63年度 30万円
54	2,571	30,911	3,562	26,393	85.4	1,133	310,400			平成元～5年度 40万円
55	5,442	36,353	3,795	30,188	83.0	1,797	496,800			6年度 50万円
56	2,791	39,144	3,786	33,974	86.8	1,529	408,750			7年度～ 70万円
57	5,969	45,113	3,739	37,713	83.6	1,439	380,600			償還月数
58	4,020	49,133	4,162	41,875	85.2	1,616	438,270			44～51年度 20月
59	3,893	53,026	5,657	47,532	89.6	1,373	372,960			52年度 25月
60	1,953	54,979	3,277	50,809	92.4	1,020	273,820			53～平成5年度 30月
61	5,056	60,035	3,780	54,589	90.9	1,204	300,020			平成6年度 36月
62	3,936	63,971	3,522	58,111	90.8	1,102	279,530			7年度～ 48月
63	4,160	68,131	4,513	62,624	91.9	736	184,460			貸付利息
平成元	3,494	71,625	3,588	66,212	92.4	829	252,710			44年度 年5分5厘
2	1,372	72,997	3,551	69,763	95.6	676	217,740			45年度～ 無利子
3	3,309	76,306	2,428	72,191	94.6	780	257,070	4	879	
4	2,299	78,605	2,655	74,846	95.2	624	202,490	4	876	
5	2,355	80,960	2,613	77,459	95.7	419	137,650	6	1,697	【私道共同排水設備設置費補助】
6	9,259	90,219	2,055	79,514	88.1	518	207,610	7	2,336	平成3年度～
7	3,707	93,926	4,727	84,241	89.7	1,133	530,590	14	5,457	補助率1/2
8	3,318	97,244	3,862	88,103	90.6	837	399,810	10	3,183	限度額60万円
9	4,753	101,997	4,888	92,991	91.2	572	281,150	7	2,518	
10	3,151	105,148	2,861	95,852	91.2	490	238,660	3	914	
11	4,828	109,976	3,616	99,468	90.4	317	144,640			
12	4,793	114,769	4,696	104,164	90.8	402	189,510			
13	4,198	118,967	4,253	108,417	91.1	317	146,160			
14	4,222	123,189	3,665	112,082	90.1	253	108,830			
15	2,915	126,104	3,374	115,456	91.6	138	58,480			
16	3,448	129,552	3,219	118,675	91.6	150	64,150			
17	2,923	132,475	2,900	121,575	91.8	80	32,910			
18	3,726	136,201	2,978	124,553	91.4	74	33,510			
19	2,844	139,045	2,778	127,331	91.6	96	37,490			
20	1,820	140,865	2,586	129,917	92.2	70	29,460			
21	1,977	142,842	2,244	132,161	92.5	65	26,180			
22	2,017	144,859	2,340	134,501	92.8	60	22,580			
23	1,768	146,627	2,064	136,565	93.1	35	15,410			
24	2,106	148,733	2,217	138,782	93.3	31	11,370			※平成25年度に実施した詳細調査の結果、水洗化可能戸数及び水洗化戸数が減少した。
25	△ 6,889	141,844	△ 2,506	136,276	96.1	22	9,086			

7 料金制度等

(1) 下水道事業受益者負担金

受益者負担金は、特定の事業により著しい利益を受ける者に対して、その利益を受ける限度において事業費の一部を負担させようとするもので、金沢市では、昭和43年3月旧都市計画法第6条の規定に基づく省令の制定により、受益者負担金制度を採用し、昭和47年12月に条例化し、下水道事業の推進を図っています。

〈下水道受益者負担金〉

負担区	地積	対象事業費	負担率	単位負担金額	公告年月日
1	3,360,000㎡	2,695,518,000円	1/5	160円/㎡	S43. 5. 1
2	11,900,000㎡	11,586,883,000円	1/5	194円/㎡	S48. 2. 21
3	13,360,000㎡	20,010,031,000円	1/5	299円/㎡	S52. 3. 11
4	12,450,000㎡	20,483,040,000円	1/5	329円/㎡	S59. 2. 1
5	14,960,000㎡	28,338,000,000円	1/5	378円/㎡	S63. 2. 22
6	13,880,000㎡	119,489,000,000円	5%	430円/㎡	H 7. 3. 31
7	8,404,000㎡	76,407,000,000円	5%	454円/㎡	H11. 3. 31

(2) 下水道使用料

下水道使用料は、下水道の使用者から使用量に応じて徴収し施設の維持管理費等にあてています。金沢市の使用料は、従量使用料制、累進使用料体系となっています。

なお、平成8年4月1日より使用料負担の公平性を図るため、基本使用料制を導入しました。

〈下水道使用料の額（1m³当たり）〉

(単位:円)

使用水量	S44.4 ～ 52.4	52.5 ～ 56.6	56.7 ～ 57.3	57.4 ～ 58.3	58.4 ～ 60.5	60.6 ～ 62.5	62.6 ～ H1.5	H1.6 ～ 4.5	4.6 ～ 6.5	6.6 ～ 8.3	8.4 ～ 10.3	10.4 ～ 21.3	21.4 ～
1～30 m ³	12	18	33	38	49	55	64	71	76	89	基本使用料		
											基本使用量 0～10m ³		
											1,000	1,090	900
											以下超過量		
											104	114	124
31～50	12	19	34	40	52	57	66	73	78	91	107	117	129
51～100	12	20	36	42	55	59	68	75	80	93	109	120	135
101～200	12	21	38	44	57	61	70	77	82	95	112	124	140
201～300	12	23	41	48	62	66	75	82	87	100	118	130	146
301～500	12	25	45	52	68	72	81	88	92	105	124	136	154
501～1,000	12	27	49	57	74	76	85	92	97	110	130	143	162
1,001m ³ ～	12	29	53	62	80	81	90	97	102	115	136	150	171
公衆浴場 1m ³ ～	6	9	17	19	19	19	22	22	22	22	基本使用量0～100m ³		
											2,000		
											以下超過量		
											25		

(3) 使用料改定の経緯

区分	S44.4 ～ 52.4	52.5 ～ 56.6	56.7 ～ 57.3	57.4 ～ 58.3	58.4 ～ 60.5	60.6 ～ 62.5	62.6 ～ H1.5	H1.6 ～ 4.5	4.6 ～ 6.5	6.6 ～ 8.3	8.4 ～ 10.3	10.4 ～ 21.3	21.4 ～
平均改定率 %	-	91.00	81.00	16.60	29.80	6.70	14.69	10.10	6.60	15.98	18.37	9.62	8.28
一般家庭平均 月20m ³ の下水道料金 円	240	360	660	760	980	1,100	1,280	1,420	1,520	1,780	2,040	2,230	2,410

(4) 下水道使用料の年度別推移

項目 年度	上 水 道			井 戸 水		
	延 件 数	使 用 水 量	使 用 料	延 件 数	使 用 水 量	使 用 料
昭和44	0	697,709	8,372,508	0	111,555	1,338,660
45	0	1,250,066	15,000,782	0	148,833	1,785,996
46	0	2,112,373	25,348,476	0	259,492	3,113,904
47	89,894	4,449,361	53,392,332	1,404	716,537	8,598,444
48	125,195	6,551,175	78,614,107	2,172	1,589,000	19,068,000
49	152,435	7,727,457	92,729,543	2,379	4,593,614	55,123,368
50	183,754	9,735,971	116,831,662	3,242	5,069,806	60,837,672
51	221,477	11,032,043	132,384,520	3,515	7,697,310	92,367,720
52	270,607	12,570,204	251,182,014	4,093	8,070,593	212,165,508
53	329,928	13,892,793	286,286,477	4,741	7,922,288	218,008,208
54	377,512	15,210,940	310,050,129	5,143	7,690,627	212,314,188
55	426,558	16,385,728	331,541,736	5,491	6,670,905	182,285,641
56	486,422	17,955,756	561,224,543	6,031	6,270,026	270,707,525
57	548,270	19,201,096	794,951,531	6,769	6,244,462	353,899,993
58	624,756	21,975,006	1,162,876,738	8,629	6,367,587	461,093,694
59	691,858	24,143,896	1,290,972,081	8,499	6,255,911	460,895,103
60	741,430	25,539,377	1,466,657,959	9,454	5,750,953	428,755,093
61	784,198	25,959,810	1,512,265,400	10,455	5,205,329	387,334,685
62	853,548	27,963,768	1,830,079,847	11,221	5,197,801	421,887,421
63	929,348	29,513,461	1,978,746,255	11,881	5,265,181	438,628,566
平成元	1,004,256	31,581,590	2,288,400,875	12,323	5,487,291	487,376,538
2	1,061,900	33,885,034	2,518,865,922	12,916	5,721,732	501,575,469
3	1,109,820	34,887,115	2,586,297,792	14,920	5,934,413	520,494,778
4	1,129,360	35,646,552	2,756,304,473	16,054	5,905,759	552,407,034
5	1,174,720	35,959,682	2,824,491,704	16,606	5,795,356	546,282,277
6	1,206,950	37,284,043	3,284,828,874	16,736	5,744,949	599,791,704
7	1,257,874	37,489,040	3,431,329,822	16,548	5,562,471	593,199,171
8	1,384,068	39,906,936	4,382,426,387	17,318	5,514,123	691,538,435
9	1,495,016	41,435,545	4,628,749,424	18,658	5,598,718	707,749,260
10	1,572,150	42,413,868	5,440,870,445	18,535	5,648,782	798,584,070
11	1,619,415	43,008,121	5,576,815,707	18,744	5,741,141	803,220,474
12	1,690,422	44,301,463	5,667,885,557	18,922	5,738,774	852,768,375
13	1,748,404	44,699,958	5,756,465,684	19,304	5,843,850	857,165,868
14	1,800,128	44,968,767	5,803,210,076	19,323	5,846,790	856,479,981
15	1,861,220	45,531,351	5,857,207,401	18,876	5,842,371	859,534,162
16	1,904,958	45,941,532	5,912,443,222	18,519	5,785,685	852,497,706
17	1,949,288	46,371,580	5,974,097,140	18,537	6,041,366	877,902,556
18	1,993,142	46,044,449	5,926,306,348	18,431	5,922,273	874,030,337
19	2,030,158	46,441,850	5,979,114,731	18,064	5,966,342	881,428,259
20	2,065,780	46,468,645	5,991,798,828	17,576	5,833,525	861,991,001
21	2,091,560	46,550,039	6,418,557,954	17,323	5,725,145	948,312,177
22	2,231,121	47,357,287	6,567,487,736	25,379	5,760,102	956,800,122
23	2,253,530	46,866,747	6,481,800,244	25,171	5,808,289	974,339,379
24	2,278,178	46,585,683	6,466,910,169	24,796	5,608,830	940,160,116
25	2,302,948	46,229,564	6,425,909,604	24,617	5,395,065	903,643,666

※平成22年度以降の延件数は抽出条件を変更

(単位 件:m³:円 税込)

公 衆 浴 場			合 計		
延 件 数	使 用 水 量	使 用 料	延 件 数	使 用 水 量	使 用 料
0	24,854	149,124	0	834,118	9,860,292
0	36,800	220,800	0	1,435,699	17,007,578
0	52,950	317,700	0	2,424,815	28,780,080
174	92,801	556,806	91,472	5,258,699	62,547,582
219	113,600	681,600	127,586	8,253,775	98,363,707
251	129,300	775,800	155,065	12,450,371	148,628,711
290	148,600	891,600	187,286	14,954,377	178,560,934
330	301,430	1,808,580	225,322	19,030,783	226,560,820
373	351,697	3,075,332	275,073	20,992,494	466,422,854
468	411,428	3,702,852	335,137	22,226,509	507,997,537
483	429,588	3,866,292	383,138	23,331,155	526,230,609
523	415,512	3,739,608	432,572	23,472,145	517,566,985
552	418,452	6,014,044	493,005	24,644,234	837,946,112
590	456,621	8,598,509	555,629	25,902,179	1,157,450,033
658	502,144	9,536,973	634,043	28,844,737	1,633,507,405
726	562,116	10,680,204	701,083	30,961,923	1,762,547,388
778	556,310	10,569,890	751,662	31,846,640	1,905,982,942
769	553,055	10,508,045	795,422	31,718,194	1,910,108,130
768	551,809	11,721,247	865,537	33,713,378	2,263,688,515
755	526,797	11,589,534	941,984	35,305,439	2,428,964,355
772	541,933	11,922,526	1,017,351	37,610,814	2,787,699,939
784	556,012	11,865,296	1,075,600	40,162,778	3,032,306,687
799	582,657	12,445,099	1,125,539	41,404,185	3,119,237,669
797	543,234	11,951,148	1,146,211	42,095,545	3,320,662,655
760	520,227	11,444,994	1,192,086	42,275,265	3,382,218,975
714	533,992	11,747,824	1,224,400	43,562,984	3,896,368,402
724	531,176	12,304,642	1,275,146	43,582,687	4,036,833,635
738	531,961	13,018,342	1,402,124	45,953,020	5,086,983,164
733	491,857	12,162,741	1,514,407	47,526,120	5,348,661,425
807	475,794	12,732,738	1,591,492	48,538,444	6,252,187,253
821	486,890	12,396,650	1,638,980	49,236,152	6,392,432,831
815	460,493	14,977,296	1,710,159	50,500,730	6,535,631,228
813	503,805	13,576,017	1,768,521	51,047,613	6,627,207,569
631	527,158	14,048,687	1,820,082	51,342,715	6,673,738,744
581	536,807	14,238,775	1,880,677	51,910,529	6,730,980,338
564	548,059	14,537,845	1,924,041	52,275,276	6,779,478,773
553	568,608	14,408,471	1,968,378	52,981,554	6,866,408,167
525	551,535	14,609,588	2,012,098	52,518,257	6,814,946,273
497	469,737	11,844,225	2,048,719	52,877,929	6,872,387,215
441	400,495	10,588,920	2,083,797	52,702,665	6,864,378,749
415	353,078	9,345,496	2,109,298	52,628,262	7,376,215,627
488	305,993	7,970,466	2,256,988	53,423,382	7,532,258,324
462	296,582	7,743,225	2,279,163	52,971,618	7,463,882,848
449	289,747	7,578,113	2,303,423	52,484,260	7,414,648,398
443	294,245	7,678,650	2,328,008	51,918,874	7,337,231,920

(5) 下水道使用料収納体系別状況

区分 年月	調 定		合 計		納 付		制		口 座		振 替
	件 数	金 額	1 件あたり	件 数	金 額	比 率	金 額	件 数	比 率		
	件	円	円	件	円	%	円	件	%	円	
22年度	1,086,609	7,532,258,324	6,932	201,313	1,539,405,130	18.53	885,296	81.47	5,992,853,194		
23年度	1,101,075	7,463,882,848	6,779	206,924	1,511,829,080	18.79	894,151	81.21	5,952,053,768		
24年度	1,106,125	7,414,648,398	6,703	211,213	1,497,958,688	19.09	894,912	80.91	5,916,689,710		
25年度 (対前年増減)	1,119,724 (13,599)	7,337,231,920 (△ 77,416,478)	6,553 (△ 150)	217,619 (6,406)	1,472,965,119 (△ 24,993,569)	19.44 (0.35)	902,105 (7,193)	80.56 (△ 0.35)	5,864,266,801 (△ 52,422,909)		
25. 4	92,127	574,117,104	6,232	18,666	113,141,095	20.26	73,461	79.74	460,976,009		
5	95,053	611,711,372	6,435	18,356	122,066,896	19.31	76,697	80.69	489,644,476		
6	90,589	608,649,165	6,719	17,744	124,752,928	19.59	72,845	80.41	483,896,237		
7	95,126	633,178,435	6,656	18,141	129,409,217	19.07	76,985	80.93	503,769,218		
8	90,869	619,127,910	6,813	17,848	124,717,012	19.64	73,021	80.36	494,410,898		
9	94,809	653,961,915	6,898	17,906	129,198,052	18.89	76,903	81.11	524,763,863		
10	91,543	606,929,720	6,630	18,046	121,138,752	19.71	73,497	80.29	485,790,968		
11	94,992	623,299,398	6,562	17,968	125,019,484	18.92	77,024	81.08	498,279,914		
12	91,112	601,665,233	6,604	17,732	123,079,654	19.46	73,380	80.54	478,585,579		
26. 1	95,101	606,875,207	6,381	17,957	119,362,767	18.88	77,144	81.12	487,512,440		
2	90,958	600,102,381	6,598	17,824	121,827,383	19.60	73,134	80.40	478,274,998		
3	97,445	597,614,080	6,133	19,431	119,251,879	19.94	78,014	80.06	478,362,201		

(注) 金額には消費税相当額を含む。(下水道使用料+消費税相当額)

(6) 下水道使用料収入状況（現年度収入）

区分 年月	調定合計		収入合計		収入率		未収入金	
	件数	金額 円	件数	金額 円	件数	金額 %	件数	金額 円
25. 4	92,127	574,117,104	91,851	573,062,244	99.70	99.82	276	1,054,860
5	95,053	611,711,372	94,757	610,166,388	99.69	99.75	296	1,544,984
6	90,589	608,649,165	90,324	607,476,762	99.71	99.81	265	1,172,403
7	95,126	633,178,435	94,813	631,516,968	99.67	99.74	313	1,661,467
8	90,869	619,127,910	90,571	617,870,836	99.67	99.80	298	1,257,074
9	94,809	653,961,915	94,464	652,041,033	99.64	99.71	345	1,920,882
10	91,543	606,929,720	91,179	605,326,297	99.60	99.74	364	1,603,423
11	94,992	623,299,398	94,469	620,673,882	99.45	99.58	523	2,625,516
12	91,112	601,665,233	90,020	596,687,751	98.80	99.17	1,092	4,977,482
26. 1	95,101	606,875,207	92,361	594,341,103	97.12	97.93	2,740	12,534,104
2	90,958	600,102,381	84,606	567,796,230	93.02	94.62	6,352	32,306,151
3	97,445	597,614,080	44,946	290,438,164	46.12	48.60	52,499	307,175,916
合計	1,119,724	7,337,231,920	1,054,361	6,967,397,658	94.16	94.96	65,363	369,834,262

(注1) 金額には消費税相当額を含む。(下水道使用料+消費税相当額)

(注2) 収入状況は、平成26年3月31日現在の数値を示す。

8 財務の状況

(1) 財務状況の推移

ア 収益的収入及び支出(消費税抜き)

(単位:千円)

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
収 益 的 収 支	事業収益(A)	13,649,255	13,382,836	13,298,684	13,133,156
	営業収益	10,219,709	9,983,350	9,957,293	9,857,882
	(下水道使用料)	(7,174,020)	(7,108,905)	(7,062,019)	(6,988,293)
	営業外収益	3,371,786	3,399,486	3,341,391	3,275,274
	その他	57,760	0	0	0
	事業費用(B)	13,398,705	12,988,054	12,681,612	12,674,559
	人件費	577,533	584,919	618,759	634,597
	支払利息	4,083,863	3,892,177	3,667,810	3,459,185
	減価償却費	5,808,678	5,739,872	5,804,129	5,865,918
	動力費	300,908	315,423	320,398	325,463
修繕費	560,289	488,465	563,261	635,666	
薬品費	185,916	157,785	114,197	115,214	
委託料	828,309	837,169	822,081	836,157	
その他	1,053,209	972,244	770,977	802,359	
差引(A) - (B)		250,550	394,782	617,072	458,597

(注)人件費には、児童手当を含む。

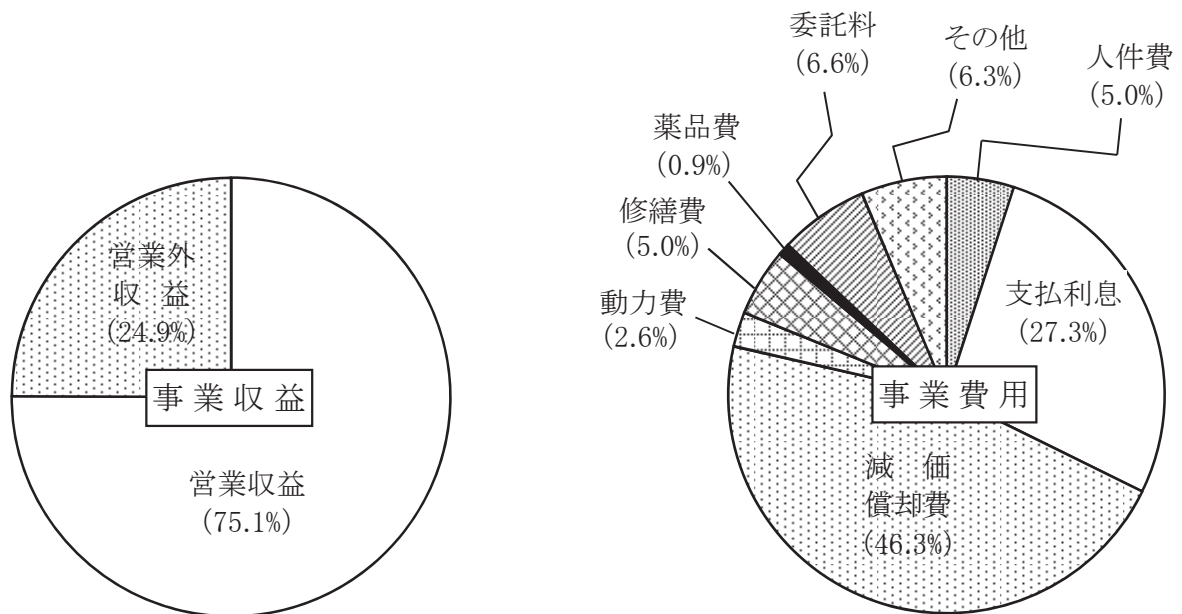
イ 資本的収入及び支出(消費税込み)

(単位:千円)

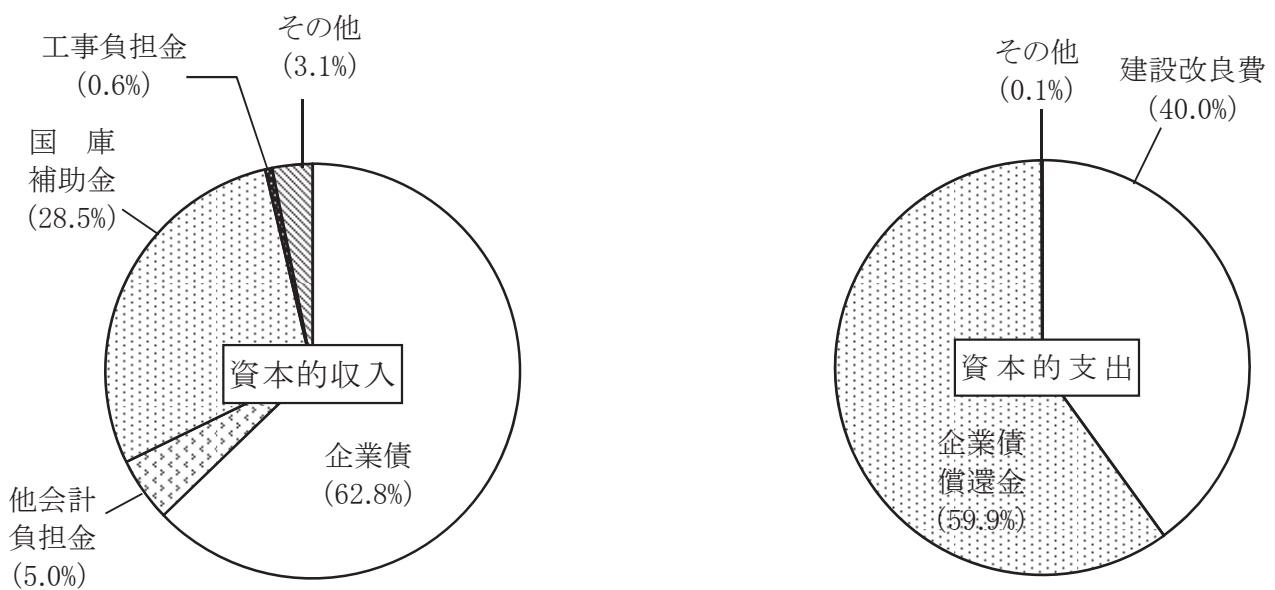
区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
資 本 的 収 支	資本的収入(C)	9,088,145	11,354,416	8,743,679	8,659,657
	企業債	5,651,800	7,949,000	5,604,300	5,436,700
	他会計負担金	214,090	278,235	434,795	433,703
	国庫補助金	2,806,819	2,781,596	2,339,184	2,469,981
	工事負担金	40,356	33,041	34,434	48,572
	その他	375,080	312,544	330,966	270,701
	資本的支出(D)	15,540,811	18,085,092	15,412,598	15,339,288
	建設改良費	6,678,498	6,703,223	5,735,117	6,139,508
	企業債償還金	8,839,733	11,366,459	9,666,111	9,190,694
	その他	22,580	15,410	11,370	9,086
差引(C) - (D)		△ 6,452,666	△ 6,730,676	△ 6,668,919	△ 6,679,631

平成25年度下水道事業財務状況構成図

収益的収支



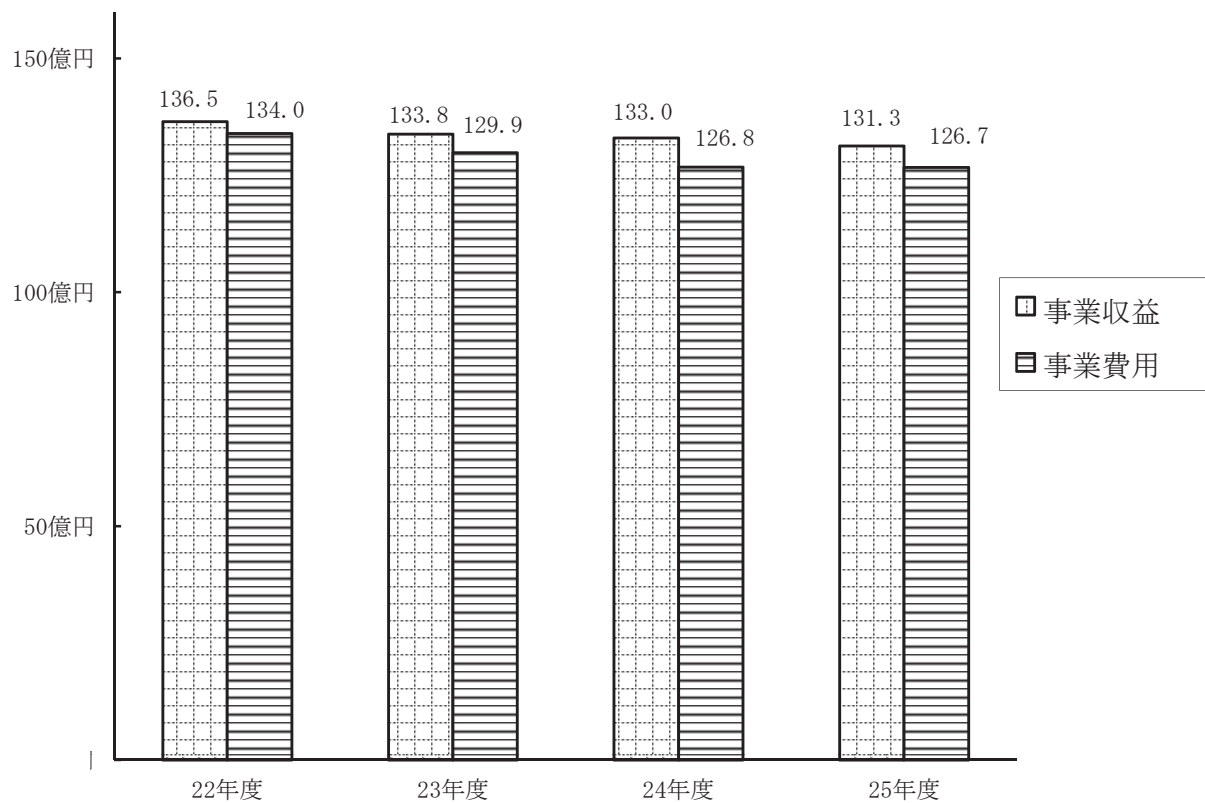
資本的収支



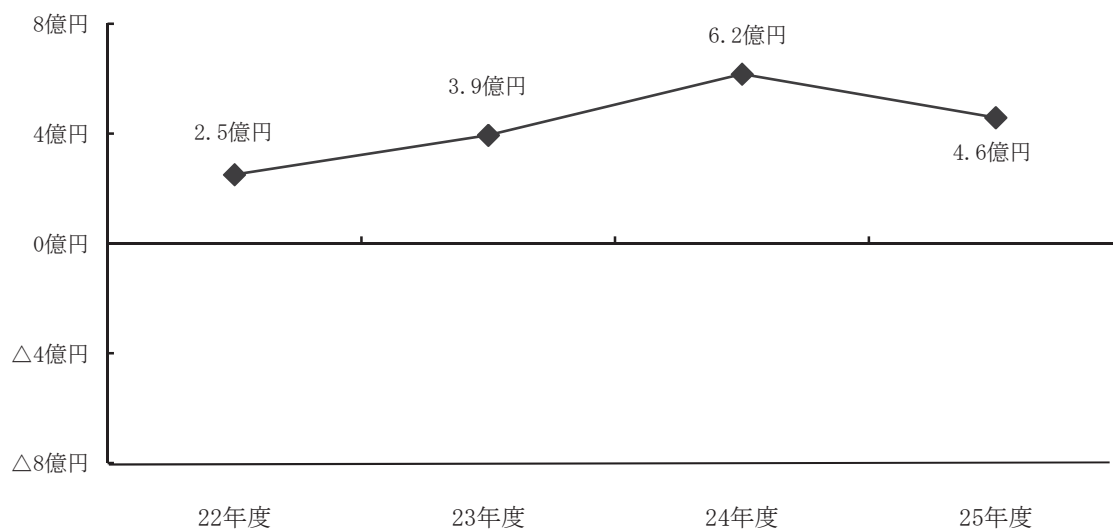
(2) 損益計算書比較

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率
	円	%	円	%	円	%	円	%
事 業 収 益	13,649,255,037	100.0	13,382,836,568	100.0	13,298,684,535	100.0	13,133,156,844	100.0
営 業 収 益	10,219,708,685	74.9	9,983,349,944	74.6	9,957,293,815	74.9	9,857,882,812	75.1
下水道使用料	7,174,019,685	52.6	7,108,904,862	53.1	7,062,019,553	53.1	6,988,293,503	53.2
他会計負担金	2,759,864,605	20.2	2,742,627,963	20.5	2,713,680,203	20.4	2,701,304,028	20.6
その他営業収益	285,824,395	2.1	131,817,119	1.0	181,594,059	1.4	168,285,281	1.3
営 業 外 収 益	3,371,786,357	24.7	3,399,486,624	25.4	3,341,390,720	25.1	3,275,274,032	24.9
受取利息及び配当金	16,652,747	0.1	11,131,436	0.1	8,341,230	0.1	4,133,234	0.0
補助金	19,952,603	0.1	20,896,114	0.2	788,000	0.0	881,000	0.0
他会計負担金	3,324,812,376	24.4	3,310,232,008	24.7	3,298,866,289	24.8	3,253,863,328	24.8
雑収益	10,368,631	0.1	57,227,066	0.4	33,395,201	0.2	16,396,470	0.1
特 別 利 益	57,759,995	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
固定資産売却益	57,759,995	0.4	—	—	—	—	—	—
過年度損益修正益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—
事 業 費 用	13,398,705,006	100.0	12,988,054,453	100.0	12,681,611,921	100.0	12,674,559,969	100.0
営 業 費 用	9,260,589,110	69.1	9,045,576,458	69.6	8,975,297,896	70.8	9,154,666,008	72.2
管渠費	645,253,331	4.8	419,812,190	3.2	480,031,682	3.8	565,359,960	4.5
ポンプ場費	152,681,709	1.1	170,415,908	1.3	173,614,838	1.4	156,025,407	1.2
水質管理施設費	1,918,549,371	14.3	1,846,280,229	14.2	1,811,167,766	14.3	1,797,417,666	14.2
排水設備普及対策費	88,993,487	0.7	98,615,182	0.8	91,848,928	0.7	85,862,689	0.7
下水道使用料 徴収事務費	289,015,496	2.1	284,720,708	2.2	266,265,277	2.1	270,810,057	2.1
総係費	289,004,611	2.2	277,042,042	2.1	327,660,043	2.6	346,203,116	2.7
減価償却費	5,808,677,879	43.4	5,739,871,695	44.2	5,804,129,448	45.7	5,865,917,856	46.3
資産減耗費	68,413,226	0.5	208,818,504	1.6	20,579,914	0.2	67,069,257	0.5
営 業 外 費 用	4,138,115,896	30.9	3,942,477,995	30.4	3,706,314,025	29.2	3,518,874,422	27.8
支払利息及び 企業債取扱諸費	4,083,863,353	30.5	3,892,176,984	30.0	3,667,809,967	28.9	3,459,185,400	27.3
貸倒償却	10,372,981	0.1	8,474,433	0.1	7,443,412	0.1	7,875,306	0.1
雑支出	43,879,562	0.3	41,826,578	0.3	31,060,646	0.2	51,813,716	0.4
特 別 損 失	—	—	—	—	—	—	1,019,539	0.0
固定資産売却損	—	—	—	—	—	—	1,019,539	0.0
当 年 度 純 利 益	250,550,031	—	394,782,115	—	617,072,614	—	458,596,875	—
前年度繰越利益剰余金又は 前年度繰越欠損金	△ 2,021,596,481	—	△ 1,771,046,450	—	△ 1,376,264,335	—	△ 759,191,721	—
当年度未処分利益剰余金 又は当年度未処理欠損金	△ 1,771,046,450	—	△ 1,376,264,335	—	△ 759,191,721	—	△ 300,594,846	—

下水道事業会計収支決算年度別比較



当期純利益の推移



(3) 貸借対照表比較

資産の部

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率
固 定 資 産	円 349,818,308,392	% 97.5	円 349,645,012,748	% 97.4	円 349,063,891,153	% 97.8	円 348,316,261,474	% 98.2
有形固定資産	345,887,288,154	96.3	344,469,355,747	96.0	344,139,224,825	96.5	343,662,065,912	96.9
土地	13,283,041,723	3.7	13,298,250,232	3.7	13,298,366,236	3.7	13,296,373,492	3.8
建物	16,536,816,827	4.6	17,454,497,619	4.9	18,120,295,303	5.1	18,063,242,118	5.1
構築物	254,046,852,479	70.8	254,138,703,208	70.8	253,232,181,353	71.0	253,495,823,739	71.5
機械及び装置	59,298,432,752	16.5	56,735,930,943	15.8	56,754,153,999	15.9	55,413,268,936	15.6
車両運搬具	940,375	0.0	940,375	0.0	4,655,602	0.0	9,337,258	0.0
工具器具備品	36,925,631	0.0	33,976,846	0.0	29,521,631	0.0	25,701,352	0.0
建設仮勘定	2,684,278,367	0.7	2,807,056,524	0.8	2,700,050,701	0.8	3,358,319,017	0.9
無形固定資産	3,325,170,133	1.0	4,673,318,768	1.3	4,529,918,543	1.2	4,369,002,523	1.2
施設利用権	3,133,530,984	0.9	4,512,374,894	1.3	4,404,673,528	1.2	4,284,535,356	1.2
電話加入権	366,400	0.0	366,400	0.0	366,400	0.0	366,400	0.0
その他無形固定資産	191,272,749	0.1	160,577,474	0.0	124,878,615	0.0	84,100,767	0.0
投 資	605,850,105	0.2	502,338,233	0.1	394,747,785	0.1	285,193,039	0.1
長期貸付金	49,791,000	0.0	39,313,700	0.0	29,370,600	0.0	22,306,800	0.0
公共下水道事業減債基金	552,309,105	0.2	459,274,533	0.1	361,627,185	0.1	259,136,239	0.1
その他投資	3,750,000	0.0	3,750,000	0.0	3,750,000	0.0	3,750,000	0.0
流 動 資 産	8,791,777,356	2.5	9,317,747,400	2.6	7,573,966,713	2.2	6,374,451,164	1.8
現金・預金	8,215,664,254	2.3	8,662,433,404	2.4	6,969,888,484	2.0	5,759,572,721	1.6
未収金	575,257,316	0.2	653,699,049	0.2	590,764,243	0.2	601,378,443	0.2
前払金	0	0.0	0	0.0	11,200,000	0.0	13,500,000	0.0
保管有価証券	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他流動資産	855,786	0.0	1,614,947	0.0	2,113,986	0.0	0	0.0
繰 延 勘 定	—	—	—	—	—	—	—	—
試験研究費	—	—	—	—	—	—	—	—
資 産 合 計	358,610,085,748	100.0	358,962,760,148	100.0	356,637,857,866	100.0	354,690,712,638	100.0

負債及び資本の部

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
固 定 負 債	円	%	円	%	円	%	円	%
	18,157,306,471	5.0	20,012,904,750	5.6	21,534,111,793	6.1	22,985,945,507	6.5
企 業 債	16,959,700,000	4.7	18,824,180,000	5.3	20,389,900,000	5.8	21,808,540,000	6.2
引 当 金	1,197,606,471	0.3	1,188,724,750	0.3	1,144,211,793	0.3	1,177,405,507	0.3
退職給与引当金	331,170,007	0.1	322,288,286	0.1	316,141,894	0.1	349,335,608	0.1
修繕引当金	866,436,464	0.2	866,436,464	0.2	828,069,899	0.2	828,069,899	0.2
流 動 負 債	4,344,177,321	1.2	5,182,938,982	1.3	3,596,452,130	0.9	2,521,094,483	0.7
未 払 金	3,240,685,402	0.9	4,112,676,912	1.1	2,630,036,353	0.7	1,935,204,218	0.5
未 払 費 用	263,584,828	0.1	532,605,458	0.1	527,834,757	0.1	260,463,173	0.1
前 受 金	—	—	—	—	—	—	—	—
預り有価証券	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他流動負債	839,907,091	0.2	537,656,612	0.1	438,581,020	0.1	325,427,092	0.1
資 本 金	152,336,221,799	42.5	147,054,282,464	41.0	141,426,751,681	39.6	136,254,117,963	38.4
自己資本金	1,804,844,136	0.5	1,804,844,136	0.5	1,804,844,136	0.5	1,804,844,136	0.5
借入資本金	150,531,377,663	42.0	145,249,438,328	40.5	139,621,907,545	39.1	134,449,273,827	37.9
企業債	150,531,377,663	42.0	145,249,438,328	40.5	139,621,907,545	39.1	134,449,273,827	37.9
減債基金借入金	—	—	—	—	—	—	—	—
剰 余 金	183,772,380,157	51.3	186,712,633,952	52.1	190,080,542,262	53.4	192,929,554,685	54.4
資本剰余金	185,543,426,607	51.8	188,088,898,287	52.5	190,839,733,983	53.6	193,230,149,531	54.5
受贈財産評価額	4,782,080,705	1.3	5,202,033,819	1.4	5,368,803,608	1.5	5,569,217,582	1.6
国庫補助金	137,028,786,771	38.3	138,751,185,287	38.7	140,716,417,531	39.5	142,352,023,858	40.1
県補助金	271,131,368	0.1	267,145,492	0.1	265,148,974	0.1	256,292,736	0.1
他会計負担金	19,834,479,612	5.5	20,099,634,400	5.6	20,513,816,044	5.7	20,926,999,832	5.9
受益者負担金	14,942,286,287	4.2	15,052,807,186	4.2	15,226,741,107	4.3	15,330,564,889	4.3
工事負担金	8,426,940,539	2.3	8,458,370,778	2.4	8,491,085,394	2.4	8,537,329,309	2.4
その他資本剰余金	257,721,325	0.1	257,721,325	0.1	257,721,325	0.1	257,721,325	0.1
利益剰余金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
減債積立金	—	—	—	—	—	—	—	—
特別利益積立金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	—	—	—	—	—	—	—	—
欠 損 金	△ 1,771,046,450	△ 0.5	△ 1,376,264,335	△ 0.4	△ 759,191,721	△ 0.2	△ 300,594,846	△ 0.1
当年度未処理欠損金	△ 1,771,046,450	△ 0.5	△ 1,376,264,335	△ 0.4	△ 759,191,721	△ 0.2	△ 300,594,846	△ 0.1
負債・資本合計	358,610,085,748	100.0	358,962,760,148	100.0	356,637,857,866	100.0	354,690,712,638	100.0

(4) 経営分析

① 業務比率

項目	公 式	22年度	23年度	24年度	25年度	備 考
負 荷 率 (%)	$\frac{\text{一日平均処理水量}}{\text{一日最大処理水量}} \times 100$	63.8	59.1	63.9	58.0	施設の利用度を把握する。100%に近い程良い。
施 設 利 用 率 (%)	$\frac{\text{一日平均処理水量}}{\text{施設能力}} \times 100$	55.8	54.9	53.9	53.8	負荷率×最大稼働率原則として100%に近い程良い。
最 大 稼 働 率 (%)	$\frac{\text{一日最大処理水量}}{\text{施設能力}} \times 100$	87.5	93.0	84.2	92.7	施設の利用の適切性をみる。高い程良いが、余り100%に近づいても良くない。
有 収 率 (%)	$\frac{\text{年間有収汚水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	82.9	82.1	83.6	82.8	処理場で処理された汚水のうち、料金として徴収される水量の割合。高い程良い。
下水管使用効率 (m ³ /m)	$\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{下水管渠延長}}$	32.7	32.0	31.0	30.7	下水管渠1m当たりの処理量をみて、その効率をはかるもの。数値が大きい程良い。
固定資産使用効率 (m ³ /万円)	$\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{有形固定資産(万円)}}$	2.0	2.0	2.0	2.0	有形固定資産1万円当たりの処理量をみて、その効率をはかるもの。数値が大きい程良い。
職 員 一 人 当 たり	処理水量 (m ³ /人)	834,740	827,682	820,067	798,752	職員数は定数内の損益勘定所属職員数
	処理人口 (人)	6,648	6,722	6,851	6,765	
	営業収益 (千円/人)	159,683	155,590	155,583	151,660	

② 資産・負債及び資本構成比率

項目	公 式	22年度	23年度	24年度	25年度	備 考
固定資産構成比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$	97.5	97.4	97.9	98.2	比率が小さい程良いが、公営企業は施設事業でもあり、一般的に高いのが特徴。
固定負債構成比率 (%)	$\frac{\text{固定負債} + \text{借入資本}}{\text{負債・資本合計}} \times 100$	47.0	46.0	45.2	44.4	低い程良い。
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{自己資本} + \text{剰余金}}{\text{負債・資本合計}} \times 100$	51.7	52.5	53.8	54.9	50%以上が望ましい。

③ 財務比率

項目	公 式	22年度	23年度	24年度	25年度	備 考
固定比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$	188.5	185.5	181.9	178.9	自己資本で固定資産をどの程度まかなっているかをみる。 低い程良い。
固定資産対長期 資本比率(%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$	98.7	98.8	98.9	98.9	長期適合率 100%以下が望ましい。
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	202.4	179.8	210.6	252.8	短期債務に対して応ずべき流動資産が十分にあるかどうかの 支払能力を示しており、公営企業では100%以上が望ましい。
酸性試験比率 (当座比率)(%)	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	202.4	179.7	210.2	252.3	当座資産(現金、預金、未収金)と流動債務の対比で、支 払能力をみる。100%以上が望ましい。
現金預金比率 (%)	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	189.1	167.1	193.8	228.5	即時支払能力をみる。 20%以上が望ましい。

④ 資産資本の回転率

項目	公 式	22年度	23年度	24年度	25年度	備 考
自己資本回転率 (回)	$\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \times 1/2}$	0.06	0.05	0.05	0.05	自己資本の利用度をみる。 数値が高い程良い。
固定資産回転率 (回)	$\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \times 1/2}$	0.03	0.03	0.03	0.03	固定資産の利用度を表す。 数値が高い程良い。
減価償却率 (%)	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{減価償却資産} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$	1.71	1.69	1.71	1.74	固定資産投下された資本の回収状況を表す。
流動資産回転率 (回)	$\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) \times 1/2}$	1.08	1.10	1.18	1.41	流動資産の利用度を表す。
未収金回転率 (回)	$\frac{\text{営業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \times 1/2}$	15.02	16.25	16.00	16.54	未収金の回収の程度を表す。 数値が大きい程未収金の回収速度が良好。

⑤ 損益に関する比率

項目	公 式	22年度	23年度	24年度	25年度	備 考
総資本利益率 (%)	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{(期首総資本+期末総資本)} \times 1/2} \times 100$	0.07	0.11	0.17	0.13	総資本に対する利益の割合を示す。 数値が高い程良い。
総収益対総費用比率 (%)	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	101.87	103.04	104.87	103.62	収益と費用の相対的な関連性を表す。
営業収支比率 (%)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	110.36	110.37	110.94	107.68	業務活動能率を表す。
経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	101.44	103.04	104.87	103.63	
企業債償還元金対減 価売却費比率 (%)	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	146.60	151.03	144.06	141.65	起債元金が、その補てん財源である減価償却費 に占める割合を表す。低い程良い。
企業債償還元金 (%)	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{料金収入}} \times 100$	118.70	121.94	118.40	118.90	企業債発行額が事業規模に適正かどうかを判断 する基準で、低い程良い。
企業債利息 (%)	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$	56.93	54.75	51.94	49.50	〃
企業債元利 償還金 (%)	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$	175.62	176.69	170.34	168.40	〃
職員給与費 (%)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$	7.62	7.77	8.27	8.66	

○各算式にて用いた用語の内容は次のとおりである。

- ① 減価償却資産 = 有形固定資産 + 無形固定資産 - 土地 - 立木 - 建設仮勘定 - 電話加入権
- ② 自己資本 = 有形固定資産 + 無形固定資産 - 土地 - 立木 - 建設仮勘定 - 電話加入権
- ③ 総資本 = 自己資本 + 剰余金
- ④ 職員給与費 = 給与 + 手当 + 法定福利費 + 退職給与金 - 児童手当 - 一年金
- ⑤ 営業費用 = 事業費用 - 営業外費用
- ⑥ 営業収益 = 事業収益 - 営業外収益
- ⑦ 経常収益 = 事業収益 - 特別収益
- ⑧ 経常費用 = 事業費用 - 特別損失

(5) 汚水処理原価等

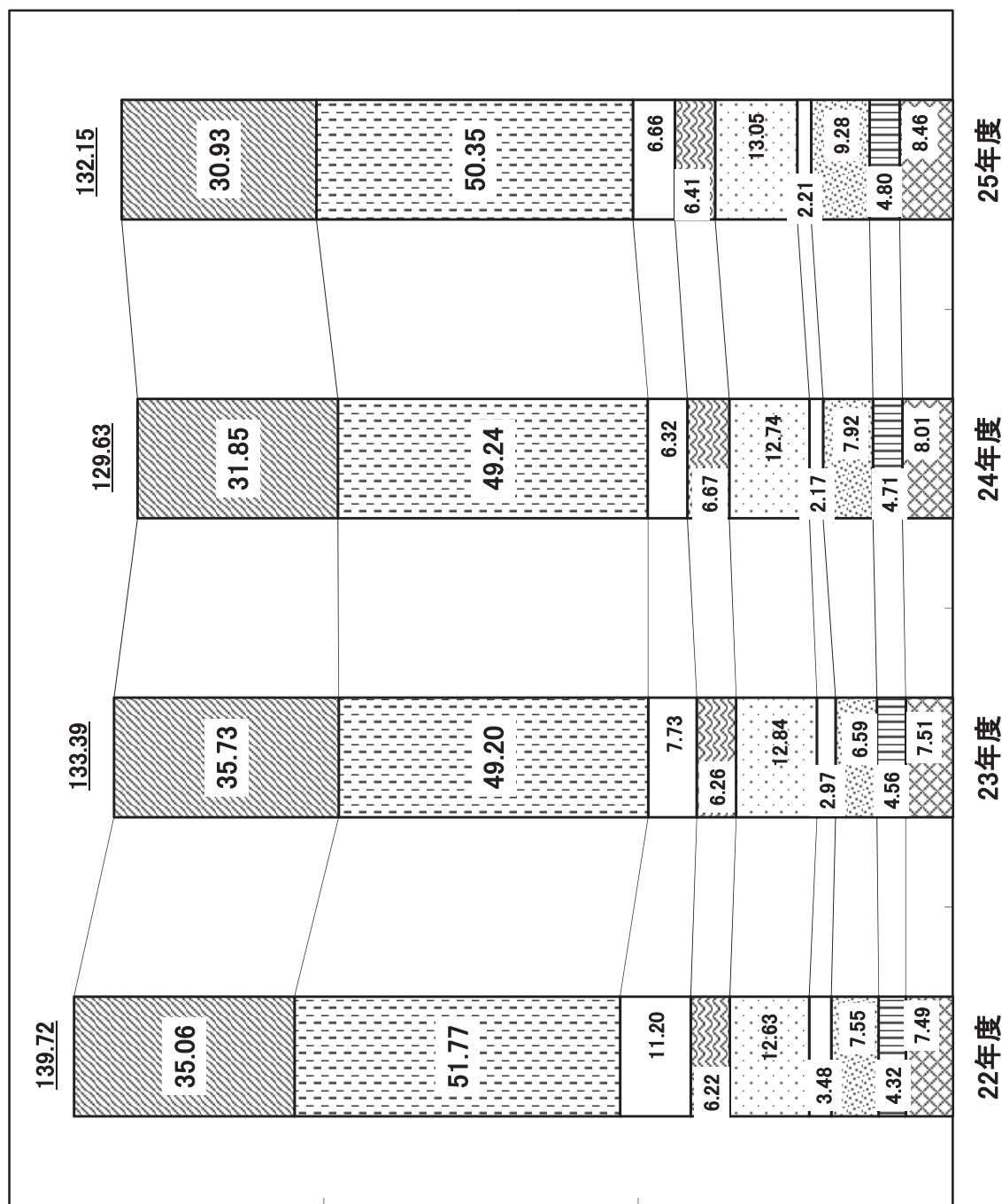
区 分			平成22年度		平成23年度	
			金 額 等	構成比	金 額 等	構成比
汚水処理費	維持管理費	人件費	399,891 千円	5.4 %	398,001 千円	5.7 %
		動力費	230,587 千円	3.1 %	241,335 千円	3.4 %
		修繕費	403,301 千円	5.4 %	348,857 千円	4.9 %
		薬品費	185,687 千円	2.5 %	157,499 千円	2.2 %
		委託料	674,859 千円	9.0 %	680,144 千円	9.6 %
		流域負担金	332,888 千円	4.5 %	331,787 千円	4.7 %
		その他	598,568 千円	8.0 %	409,436 千円	5.8 %
	小計 A	2,825,781 千円	37.9 %	2,567,059 千円	36.3 %	
	資本費	減価償却費	2,765,927 千円	37.0 %	2,606,384 千円	36.9 %
		支払利息	1,873,240 千円	25.1 %	1,892,431 千円	26.8 %
小計 B		4,639,167 千円	62.1 %	4,498,815 千円	63.7 %	
(※) 合計 C			7,464,948 千円	100.0 %	7,065,874 千円	100.0 %
年間有収汚水量 D			53,423,382 m ³		52,971,618 m ³	
処理原価 C/D			139.72 円/m ³	100.0 %	133.39 円/m ³	100.0 %
維持管理費 A/D			52.89 円/m ³	37.9 %	48.46 円/m ³	36.3 %
資本費 B/D			86.83 円/m ³	62.1 %	84.93 円/m ³	63.7 %
使用料収入 E			7,174,020 千円		7,108,905 千円	
使用料単価 E/D			134.29 円/m ³		134.20 円/m ³	
原価回収率 E/C			96.10 %		100.61 %	
維持管理費 E/A			253.88 %		276.93 %	
資本費 (E-A)/B			93.73 %		100.96 %	

区 分			平成24年度		平成25年度	
			金 額 等	構成比	金 額 等	構成比
汚水処理費	維持管理費	人件費	420,256 千円	6.2 %	439,040 千円	6.4 %
		動力費	247,125 千円	3.6 %	249,469 千円	3.6 %
		修繕費	415,906 千円	6.1 %	481,972 千円	7.0 %
		薬品費	113,968 千円	1.7 %	114,751 千円	1.7 %
		委託料	668,398 千円	9.8 %	677,465 千円	9.9 %
		流域負担金	349,812 千円	5.1 %	332,616 千円	4.9 %
		その他	331,913 千円	4.9 %	345,704 千円	5.0 %
	小計 A	2,547,378 千円	37.4 %	2,641,017 千円	38.5 %	
	資本費	減価償却費	2,584,378 千円	38.0 %	2,614,203 千円	38.1 %
		支払利息	1,671,979 千円	24.6 %	1,605,871 千円	23.4 %
小計 B		4,256,357 千円	62.6 %	4,220,074 千円	61.5 %	
(※) 合計 C			6,803,735 千円	100.0 %	6,861,091 千円	100.0 %
年間有収汚水量 D			52,484,260 m ³		51,918,874 m ³	
処理原価 C/D			129.63 円/m ³	100.0 %	132.15 円/m ³	100.0 %
維持管理費 A/D			48.54 円/m ³	37.4 %	50.87 円/m ³	38.5 %
資本費 B/D			81.09 円/m ³	62.6 %	81.28 円/m ³	61.5 %
使用料収入 E			7,062,019 千円		6,988,293 千円	
使用料単価 E/D			134.56 円/m ³		134.60 円/m ³	
原価回収率 E/C			103.80 %		101.85 %	
維持管理費 E/A			277.23 %		264.61 %	
資本費 (E-A)/B			106.07 %		103.01 %	

※ 汚水処理費は、公費で負担すべき経費(総務省で定める繰出基準に計上された経費)を除いた額とする。

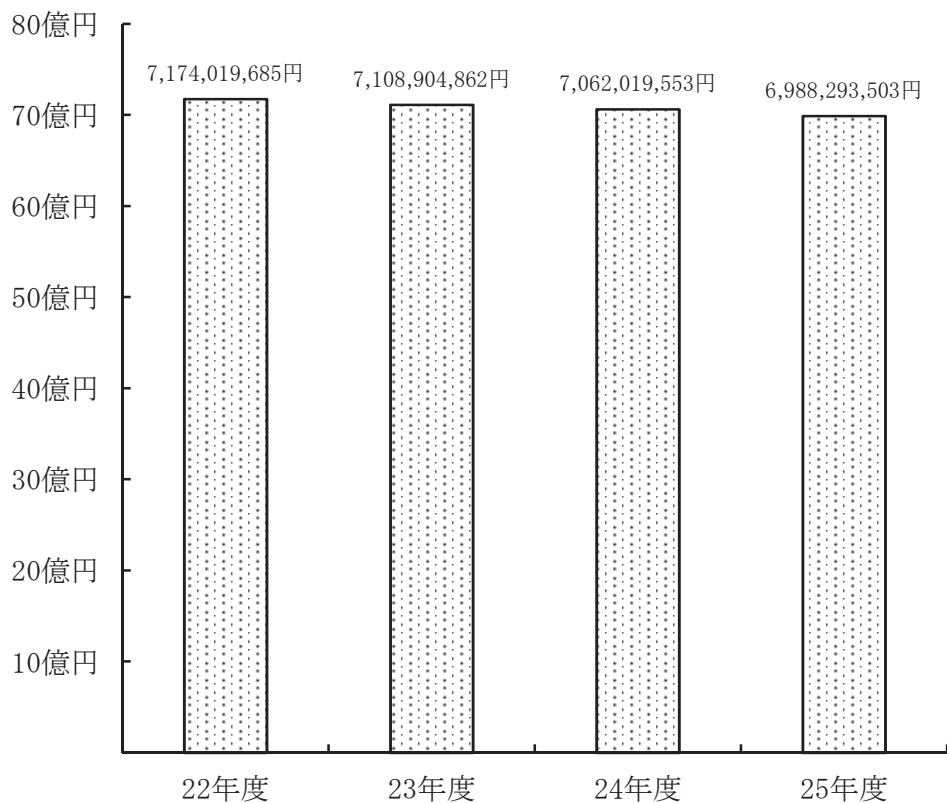
污水処理原価(1㎡あたり)推移

(単位:円)
150.00



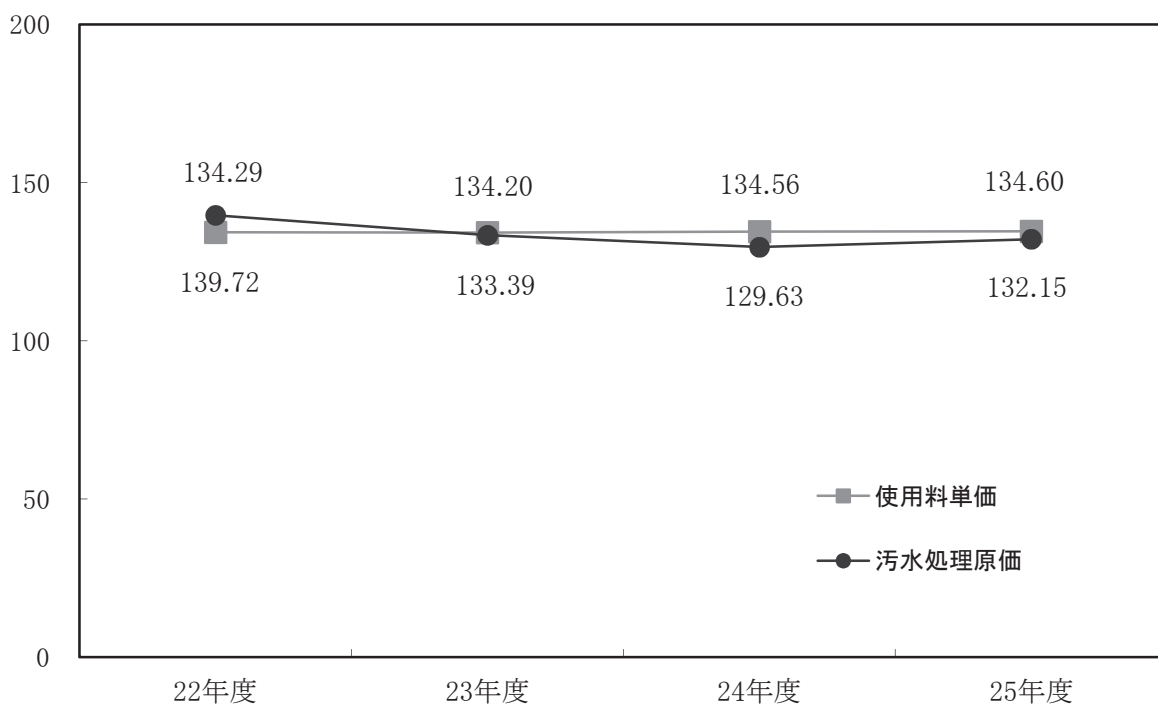
- 支払利息
- 減価償却費
- その他の維持管理費
- 流域負担金
- 委託料
- 薬品費
- 修繕費
- 動力費
- 人件費

下水道使用料収入の推移

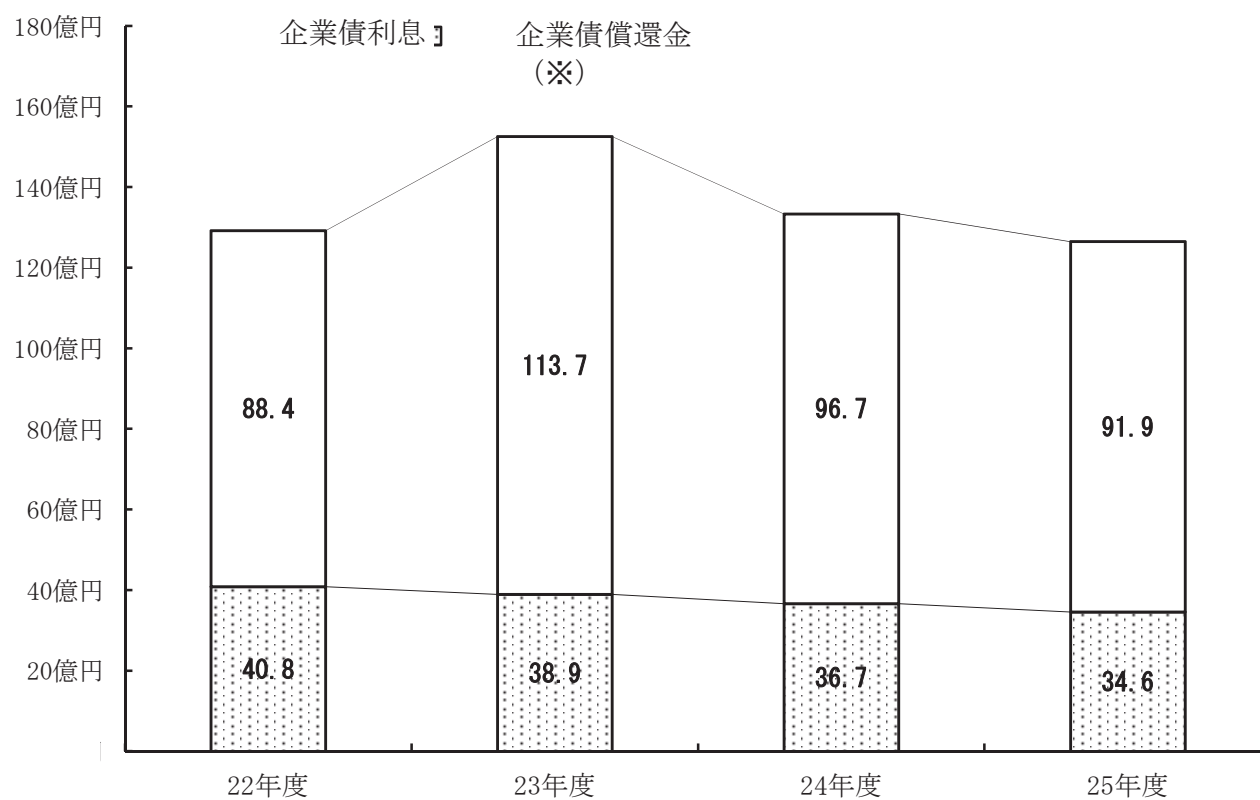


汚水処理原価及び使用料単価の推移(1㎡あたり)

(単位:円)



企業債利息及び企業債償還金の推移



※ 企業債償還金は、繰上償還額を含む。

企業債残高の推移

